

令和5年度

指定管理者による公の施設の管理状況に対する評価表

富山市

評価対象施設一覧

No.	施設名	施設所管課	現指定管理者	ページ
1	中央児童館	こども支援課	学校法人国際学園	1
2	大沢野総合運動公園陸上競技場 大沢野総合運動公園野球場 大沢野グラウンド 西大沢運動広場	スポーツ健康課	一般財団法人富山市大沢野健康文化 推進財団	8
3	猿倉山森林公園	農林事務所 農地林務課	一般財団法人富山市大沢野健康文化 推進財団	17
4	大沢野総合運動公園 春日健康ふれあい公園 大沢野中学校跡地公園 大沢野中央公園	土木事務所 建設課	一般財団法人富山市大沢野健康文化 推進財団	24
5	新産業支援センター	商工労政課	国立大学法人富山大学	32
6	牛岳温泉健康センター	観光政策課	株式会社石橋	39
7	水橋東部農村地域交流センター	農村整備課	水橋堅田町内会	46
8	勤労身体障害者体育センター	スポーツ健康課	公益財団法人富山市体育協会	53
9	富山国際会議場	コンベンション・ 薬業物産課	富山大手町コンベンション株式会社	60
10	とやまスローライフ市民農園	農政企画課	特定非営利活動法人里山倶楽部	66
11-1	総合体育館	スポーツ健康課	公益財団法人富山市体育協会	73
11-2	3x3 バスケットボールコート			82
12-1	大沢野健康福祉センター	福祉政策課	一般財団法人富山市大沢野健康文化 推進財団	89
12-2	大沢野老人福祉センター			98
13	八尾ゆめの森交流施設	農林事務所 農業振興課	株式会社八尾サービス	106
14	割山森林公園	農林事務所 農地林務課	株式会社ほそいり	115
15	岩稲ふれあいセンター	観光政策課	株式会社ほそいり	122
16	城址公園／ 城址公園駐車場	公園緑地課／ 管財課	富山城址公園パークマネジメント共 同企業体	129

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市立中央児童館		
所管課	こども支援課		
指定管理始期／終期	平成31年3月22日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	学校法人 国際学園		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	児童福祉法（昭和22年法律第164号）第35条第3項の規定に基づく児童厚生施設であって、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とするもの。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	27,828	15,914	16,610	23,389	28,000	(人)
開館日数	349	315	309	348	347	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	0	0	0	0	0	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

・令和2年度から令和4年度の中頃にかけては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、利用者数が減少した。（令和2年度は4月15日から5月19日まで、令和3年度は8月18日から9月26日まで全館休館）

4 収入の増加（減少）の理由

・料金収入なし

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ・職員に対し、資質と専門性の向上を図るため、研修への積極的な参加を奨励している。
(「児童健全育成財団児童厚生指導員」資格は年間1～2名取得)
- ・利用児童の自主性を大切にしており、積極的な声掛けに努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・児童館の各種行事や教室をお知らせする児童館だよりを毎月発行することによって利用促進に努めている。
- ・他館にない遊びを創作し、館の独自性を高める取り組みに注力している。
- ・一人遊びができない児童に対し、職員が遊び相手になるよう努めている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・館内にご意見箱を設置しているほか、利用者アンケートなどでニーズを収集しており、ご意見については、当人と対話をするよう努めている。

(4) 関係団体等との連携

- ・市内13児童館合同で「児童館まつり」を開催したり、ポイントラリー形式で来館者を相乗的に集める仕組みづくりなどを行っている。
- ・「14才の挑戦」の中学生受け入れを積極的に行っている。
- ・外部講師による各種教室を積極的に行っている。
- ・同じCiCビルにある子育て支援センターと情報、意見交換等を行っている。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・施設管理はCiCビルを管理する富山駅前開発(株)が行っている。
- ・警備、清掃、廃棄物処理、消防設備点検は外部委託し、適切に管理している。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・「個人情報保護規定」を策定し、適切な運用に努めている。
- ・個人情報の記載のあるものは、施錠された場所に保管し、外部への提供や持ち出しをしていない。廃棄もシュレッダー処理をしている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・「危機管理マニュアル」を作成し、危機管理研修会を実施している。
- ・毎月1回、避難訓練等を利用者とともに実施している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の 過去3年間の
有無 の実績

有	月1回×3年=36回
有	年3回×3年=9回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

・特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更後の施設管理について、安心、安全な環境を整えつつ、イベント・教室等で利用者の増加を図っていく。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位: 千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		19,733	20,242	20,487	20,922	21,224
補助金 (人件費)						
利用料金						
合計		19,733	20,242	20,487	20,922	21,224

歳出 人件費		12,541	12,730	12,920	13,124	14,500
管理費		7,192	7,512	7,567	7,798	6,724
その他						
合計		19,733	20,242	20,487	20,922	21,224

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		19,733	20,242	20,487	21,016	21,224
補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
利用料金		0	0	0	0	0
合計		19,733	20,242	20,487	21,016	21,224

歳出 人件費		11,952	12,471	11,811	13,885	14,500
管理費		7,781	7,771	8,676	7,131	6,724
その他						
合計		19,733	20,242	20,487	21,016	21,224

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①-②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね計画どおりに執行している。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料					
	その他					
	委託料					
	精算等					
	合計		0	0	0	0

歳 出	委託料		19,733	20,242	20,487	21,016	21,224
	補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	合計		19,733	20,242	20,487	21,016	21,224

収支	-19,733	-20,242	-20,487	-21,016	-21,224
----	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

令和4年度はエネルギー価格の高騰による電気料不足分について、委託料を増額した。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

なし

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳 出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市大沢野総合運動公園陸上競技場、富山市大沢野総合運動公園野球場、富山市大沢野グラウンド、富山市西大沢運動広場		
所管課	市民生活部 スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

【富山市大沢野総合運動公園陸上競技場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	8,969	4,052	4,012	7,538	8,000	(人)
開館日数	210	180	209	209	209	(日)

【富山市大沢野総合運動公園野球場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	7,540	5,619	7,316	8,141	9,000	(人)
開館日数	210	195	209	210	209	(日)

【富山市大沢野グラウンド】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	721	991	280	460	700	(人)
開館日数	275	303	275	306	306	(日)

【富山市西大沢運動広場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	2,832	625	804	1,783	2,000	(人)
開館日数	303	275	244	275	275	(日)

No.2_ (大沢野地域のスポーツ施設／スポーツ健康課)

料金収入

【富山市大沢野総合運動公園陸上競技場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	109	31	41	151	160	(千円)

【富山市大沢野総合運動公園野球場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	284	316	323	354	360	(千円)

【富山市西大沢運動広場】

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	77	14	22	40	60	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

・コロナ感染症による行動制限における休館措置のあったことによる開館日数の減少に伴う利用者の減少による。また、大規模な大会（イベント）がコロナ禍で開催されなかったことによる。屋外施設であることから、利用者はコロナ禍前に回復してきている。
・大沢野青少年体育センター、大沢野武道館、大沢野プールの3施設は、令和2年度で閉鎖。

4 収入の増加（減少）の理由

3 開館日数（利用者数）の減少による。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ・利用者が安全で安心して利用できるようグラウンド整備・周辺の環境保全に努めている。
- ・現場管理責任者の指示のもと利用者に配慮しながら適正な管理を行うとともに、職員の資質向上に努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・ホームページを制作し、施設紹介を積極的に行い、集客に努めている。
- ・富山市体育協会と連携し、合宿の誘致を図っている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・投書箱の設置により、利用者の意見・要望及び苦情等を聞き、サービスに反映させている。
- ・苦情等については、現場の責任者が随時対応するとともに、定例会を開催し職員への周知徹底を図っている。また、判断しがたい事例については、市も交えて解決を図っている。

(4) 関係団体等との連携

- ・地区体育協会、地区陸協、地区野球協会、地区ソフトボール協会と連携し、意見を聞きながら大沢野駅伝などの地域行事に協力することで地域との交流を深め、施設の利用促進に努めている。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・利用者が利用しやすいように造園技能士・管理技士により、芝生管理を行っており、仕様書に記載されている回数以上の刈り込みや秋期のサッチ処理を行い、芝本体の分結数を増やすことで美しい芝面にしている。
- ・スポーツ施設におけるスポーツ活動の各種行事・大会等が円滑に行われるよう定期的に施設・設備の整備、機器の管理に努めている。
- ・施設の定期的な点検により不良箇所の早期発見、修繕等の適切な対応を行っている。
- ・陸上競技場のトラックに藻が生えて滑りやすくなっているため、次亜塩素酸を薄めてトラックに散布し、藻を除去している。
- ・陸上競技場のトラック内の白い縁石が老朽化により破損し、走行者の怪我が心配されるため、木材を加工し修復している。
- ・冬期間(休館期間)にも、施設内の定期的な巡回を行っている。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・富山市個人情報保護条例、関連法令及び富山市大沢野健康文化推進財団個人情報保護規程を順守し、管理業務仕様書に基づき取組みを行っている。
- ・業務に関する個人情報の範囲及び留意事項を指示するマニュアルを作成し、定例会等で周知徹底を図りながら、日常業務の中でも指導を行っている。
- ・個人情報の記載のある書類等については、複写、外部持ち出し等を禁止している。また、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信を禁止している。
- ・個人情報が記載されている書類等は適切に処分している。
- ・取得する個人情報は、登録等に必要事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。また、担当職員以外の取扱いを禁止している。
- ・個人で施設を使用する場合は、本人の了解なしに、その使用状況等を施設の掲示板等に掲示しないこととしている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・事故が発生した場合の迅速な被害者の救済や保護等の応急処置について、状況に応じて関係機関に連絡を取り対処を行えるよう対処マニュアルを作成するとともに、緊急時の連絡体制を構築している。
- ・事故や災害時に備えて、財団職員は日本赤十字社の普通救命講習Ⅰの講習を毎年全員受講している。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、感染防止対策ポスターの掲示や非接触式体温計や消毒液を設置した。
- ・大沢野総合運動公園陸上競技場側駐車場横の水路に落下防止対策をとっている。
- ・夜間に若者の集会場所となったり、不法駐車などが発生する恐れがあることから、夜間の使用を禁止する看板を大沢野総合運動公園駐車場入口に設置している。また、業務時間外は、警備会社と連携した管理体制を構築している。
- ・西大沢運動広場の駐車場から逆行する車が多いため、駐車場出口に左折禁止の看板を設置している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の
有無

過去3年間
の実績

有	毎月
有	年に数回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

・大沢野総合運動公園内に熊が出没した形跡があった時は直ぐに市へ連絡し、注意看板を設置している。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

・野球場では、大沢野地区特有の強風により路盤が露出状態となることから、全面芝や表層（表土）補修の際、転圧作業を行う必要がある。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		18,512	18,824	10,697	10,697	10,697
	補助金 (人件費)		10,474	10,167	10,086	10,090	10,093
	利用料金						
	合計		28,986	28,991	20,783	20,787	20,790

歳出	人件費		10,474	10,167	10,086	10,090	10,093
	管理費		18,512	18,824	10,697	10,697	10,697
	その他						
	合計		28,986	28,991	20,783	20,787	20,790

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		17,343	15,882	10,648	10,648	10,648
	補助金 (人件費)		11,359	11,363	9,450	9,311	8,007
	利用料金						
	合計		28,702	27,245	20,098	19,959	18,655

歳出	人件費		12,350	12,413	9,454	9,320	8,007
	管理費		16,340	14,439	10,584	10,482	10,648
	その他						
	合計		28,690	26,852	20,038	19,802	18,655

収支	12	393	60	157	0
----	----	-----	----	-----	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	12	393	60	157	0
差 (①-②)	-12	-393	-60	-157	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から青少年体育センター、大沢野武道館、大沢野プールの3施設が廃止となる。 ・事業計画どおりに管理運営を行っている。
--

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	使用料		470	362	386	545	465
	その他		15	15	10	10	10
	委託料 精算等						
	合計		485	377	396	555	475

歳出	委託料		17,343	15,882	10,648	10,648	10,648
	補助金 (人件費)		11,359	11,363	9,450	9,311	8,007
	修繕費						
	その他						
	合計		28,702	27,245	20,098	19,959	18,655

収支	-28,217	-26,868	-19,702	-19,404	-18,180
----	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

<ul style="list-style-type: none"> ・経費削減努力により委託料の減額に努めている。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

自動販売機の設置
自動販売機を設置し、利用者の水分補給・休息に便宜を図る。

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	自販機売 上手数料	242	206	113	121	240
	その他					
	合計	242	206	113	121	240

歳出	電気料金	61	61	42	51	90
	行政財産 使用料	15	15	10	10	10
	その他					
	合計	76	76	52	61	100

収支	166	130	61	60	140
----	-----	-----	----	----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

利用者の利便性の向上のため自動販売機を設置している。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	猿倉山森林公園（猿倉山公園を含む）		
所管課	農林水産部農林事務所農地林務課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	森林の有する保健休養機能を確保し、及び増進するとともに、市民の健康増進と情操の純化を図るため。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	819	677	856	1,016	1,100	(人)
開館日数	196	148	160	199	198	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	143	117	153	176	180	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

・R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、不要不急以外の外出に対し自粛や制限があったため利用者が減少したが、コロナ禍で三密を回避できるアウトドアブームもあり、R3年度以降はコロナ前を上回る利用者数となった。

4 収入の増加（減少）の理由

・R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の行動制限があったため利用者及び収入とも減少した。R3年度からは、ホームページでの広報やアウトドアブームもあり、バーベキュー利用者やトレッキングなどを楽しむ人が増加したことより、収入も増となった。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ・平成18年度から指定管理者としての管理実績があり、現場管理責任者の指示のもと利用者に配慮しながら適正な管理を行うとともに、職員の資質向上に努めた。
- ・公園内に植生する季節の花木の案内板を設置した。
- ・バーベキュー施設の利便性を図るため、サイトに風除けカーテンを設置した。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・インターネットのキャンプ場紹介サイトに掲載した。
- ・ホームページを制作し、施設紹介を積極的に行い集客に努めた。
- ・猿倉山フェスティバルや大沢野花火大会のイベントに参画するなど、関連団体等と緊密な連携を図った。
- ・「風の城」の利用向上を促進するため、最上階に『簡易双眼鏡』を設置した。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・投書箱の設置により、利用者の意見・要望及び苦情等を聞き、サービスに反映させた。
- ・苦情等については、現場の責任者が随時対応するとともに、定例会を開催し職員への周知徹底を図った。また、判断しがたい事例については、市も交えて解決を図った。
- ・公園内の犬の放し飼いの禁止、犬の糞の後始末の注意看板及びゴルフ練習禁止の看板を建て、利用者が利用しやすくするための環境保全に努めた。

(4) 関係団体等との連携

- ・南商工会大沢野（イベント実行委員会）・細入支所や観光協会などと緊密な連携を図り、猿倉山フェスティバルや大沢野花火大会のイベントに参画し、施設の利用促進に努めた。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・造園技能士・管理技士により芝生管理を行っており、仕様書に規定している回数以上の刈り込みや秋期のサッチ処理を行うことで、芝本体の分結数を増やし美しい芝面を保持した。
- ・公園におけるレクリエーション活動の各種行事・大会等が円滑に行われるよう定期的に施設の管理に努めた。
- ・施設の定期的な点検により不良箇所の早期発見、修繕等の適切な対応を行った。
- ・冬期間(休館期間)にも、施設内の定期的な巡回を行った。
- ・外部委託に対し競争見積りを実施し、委託料の削減を図った。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・富山市個人情報保護条例、関連法令及び富山市大沢野健康文化推進財団個人情報保護規程を順守し、管理業務仕様書に基づき取組みを行った。
- ・業務に関する個人情報の範囲及び留意事項を指示するマニュアルを作成し、定例会等で周知徹底を図りながら、日常業務の中でも指導を行った。
- ・個人情報の記載のある書類等については、複写、外部持ち出し等を禁止しとともに、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信も禁止した。
- ・個人情報が記載されている書類等は適切に処分した。
- ・取得する個人情報は、登録等に必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止した。また、担当職員以外の取扱いを禁止した。
- ・個人で施設を使用する場合は、本人の了解なしに、その使用状況等を施設の掲示板等に掲示しなかった。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・事故が発生した場合の迅速な被害者の救済や保護等の応急処置について、状況に応じて関係機関に連絡を取り対処を行えるよう対処マニュアルを作成するとともに、緊急時の連絡体制を構築した。
- ・事故や災害時に備えて、財団職員は日本赤十字社の普通救命講習Ⅰの講習を毎年全員受講した。
- ・専門業者による遊具の定期点検・修繕を行い、事故の未然防止に努めた。
- ・業務時間外は、防犯協会と連携した管理体制を構築した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、感染防止対策ポスターを掲示した。

(8) 所管課の管理運営確認状況

	実施の 過去3年間の実績	
	有無	の実績
ア 管理業務報告書等の受理	有	月1回×3年=36回
イ 市担当職員による現地確認	有	必要に応じ実施
ウ 個人情報に関するトラブルの有無	無	無
エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・イノシシの芝生被害が拡大しているため、市と協議し対応した。
- ・クマの出没に対して、市と連絡を取り合った。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・施設の老朽化に対する対策【水道管（埋設）の漏水や木製遊具（アスレチック）、キャンプ場、バーベキューハウス等の修繕】として、計画的に修繕していく必要がある。
- ・イノシシにより芝生広場が荒らされ、適正に管理していく上でもイノシシ対策が課題である。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		6,281	6,281	5,632	5,632	5,632
	補助金 (人件費)		6,581	6,627	7,014	7,074	7,075
	利用料金		0	0	0	0	
	合計		12,862	12,908	12,646	12,706	12,707

歳出	人件費		6,581	6,627	7,014	7,074	7,075
	管理費		6,281	6,281	5,632	5,632	5,632
	その他		0	0	0	0	0
	合計		12,862	12,908	12,569	12,569	12,707

収支		0	0	77	137	0
----	--	---	---	----	-----	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		5,591	5,644	5,540	5,540	5,540
	補助金 (人件費)		5,570	5,854	6,800	6,746	6,361
	利用料金						
	合計		11,161	11,498	12,340	12,286	11,901

歳出	人件費		5,726	6,043	6,852	6,753	6,361
	管理費		5,405	5,104	5,482	5,521	5,540
	その他		0	0	0	0	0
	合計		11,131	11,147	12,334	12,274	11,901

収支		30	351	6	12	0
----	--	----	-----	---	----	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	77	137	0
②実績の収支	30	351	6	12	0
差 (①－②)	-30	-351	71	125	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

概ね事業計画とおりに管理運営を行った。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料		143	117	153	176
	その他		70	84	91	552
	委託料 精算等					
	合計		213	201	244	728

歳出	委託料		6,068	6,266	6,328	7,656
	補助金 (人件費)		5,570	5,854	6,800	6,746
	修繕費		44	754	0	1,309
	その他		23	45	19	19
	合計		11,705	12,919	13,147	15,730

収支	-11,492	-12,718	-12,903	-15,002	-14,152
----	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

施設の老朽化に伴う、委託・修繕の経費が増加傾向にある。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

自動販売機の設置
自動販売機を設置し、利用者の水分補給・休息に便宜を図る。

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	自販機売 上手数料	284	301	207	271	280
	その他					
	合計	284	301	207	271	280

歳出	電気料金	93	86	92	110	110
	行政財産 使用料	1	1	1	1	1
	その他					
	合計	94	87	93	111	111

収支	190	214	114	160	169
----	-----	-----	-----	-----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

自販機の歳入は、新型コロナウイルス感染症の影響があまりなく、コンスタントに売り上げがあった。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市大沢野総合運動公園 富山市春日健康ふれあい公園 富山市大沢野中学校跡地公園 富山市大沢野中央公園		
所管課	建設部土木事務所建設課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	(一財) 富山市大沢野健康文化推進財団		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。		

2 利用者数の状況

【富山市大沢野総合運動公園多目的広場】

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	5,798	2,344	3,337	3,375	3,400	(人)
開館日数	365	319	325	365	365	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	0	0	0	0	0	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

・大沢野運動公園の多目的広場は申込者数を把握できることから、新型コロナウイルスにより、令和2年度から利用者が激減した。その他の公園においては、コロナ禍においても散策などを楽しむ姿がみられた。

4 収入の増加(減少)の理由

・料金制度は設定していない。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ・利用者が安全で安心して利用できるよう、公園内やその周辺的环境保全に努めている。
- ・現場管理責任者の指示のもと利用者に配慮しながら適正な管理を行うとともに、職員の資質向上に努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・ホームページを制作し、施設紹介を積極的に行い、集客に努めている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・利用者の意見・要望及び苦情等を聞き、サービスに反映させている。
- ・苦情等については、現場の責任者が随時対応するとともに、定例会を開催し職員への周知徹底を図っている。また、判断しがたい事例については、市も交えて解決を図っている。
- ・公園内の犬の放し飼いの禁止、犬の糞の後始末の注意看板及びゴルフ練習禁止の看板を建て、利用者が利用しやすくするための環境保全に努めている。

(4) 関係団体等との連携

- ・老人クラブ、地区体育協会、母子保健推進員、地区社協の代表者から意見や要望を徴取している。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・利用者が利用しやすいように造園技能士・管理技士により、芝生管理を行っており、仕様書に規定されている回数以上の刈り込みや秋期のサッチ処理を行い、芝本体の分結数を増やすことで美しい芝面にしている。
- ・公園におけるレクリエーション活動の各種行事・大会等が円滑に行われるよう定期的に施設の管理に努めている。
- ・施設の定期的な点検により不良箇所の早期発見、修繕等の適切な対応を行っている。
- ・冬期間（積雪時）も、施設内の定期的な巡回を行っている。
- ・委託業者に対し競争見積りを実施し、委託料の削減を図っている。
- ・不具合のある遊具については、市と協議して使用禁止措置を講じている。
- ・刈り芝は、一定期間寝かせることで堆肥化可能なことから、大沢野総合運動公園の空地を利用して集約し、堆肥化後肥料として再活用した。
- ・枯れ枝はチップ化し、再利用した。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・ 富山市個人情報保護条例、関連法令及び富山市大沢野健康文化推進財団個人情報保護規程を順守し、管理業務仕様書に基づき取組みを行っている。
- ・ 業務に関する個人情報の範囲及び留意事項を指示するマニュアルを作成し、定例会等で周知徹底を図りながら、日常業務の中でも指導を行っている。
- ・ 個人情報の記載のある書類等については、複写、外部持ち出し等を禁止している。また、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信を禁止している。
- ・ 個人情報に記載されている書類等は適切に処分している。
- ・ 取得する個人情報は、登録等に必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。また、担当職員以外の取扱いを禁止している。
- ・ 個人で施設を使用する場合は、本人の了解なしに、その使用状況等を施設の掲示板等に掲示しないこととしている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・ 事故が発生した場合の迅速な被害者の救済や保護等の応急処置について、状況に応じて関係機関に連絡を取り対処を行えるよう対処マニュアルを作成するとともに、緊急時の連絡体制を構築している。
- ・ 事故や災害時に備えて、財団職員は日本赤十字社の普通救命講習Ⅰの講習を毎年全員受講している。
- ・ 大沢野総合運動公園駐車場では、夜間に若者の集会場所となったり、不法駐車などが発生する恐れがあることから、夜間の進入を禁止する看板を設置している。
- ・ 大沢野総合運動公園多目的広場では強風の影響で遊歩道や側溝に砂が溜り、周辺芝が浸食するため、遊歩道などの安全対策を行っている。
- ・ 専門業者による遊具の定期点検、修繕を行い、事故の未然防止に努めている。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、感染防止対策ポスターを掲示している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

	実施の有無	過去3年間の実績
ア 管理業務報告書等の受理	有	月1回×3年=36回
イ 市担当職員による現地確認	有	必要に応じ実施
ウ 個人情報に関するトラブルの有無	無	無
エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・ 熊の出没に対して、注意看板を設置するとともに市と連絡を取り合っている。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・大沢野総合運動公園多目的広場の強風による砂塵対策及び暗渠排水の整備

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		6,597	6,597	9,224	9,224	9,224
	補助金 (人件費)		3,917	3,948	4,574	4,580	4,585
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		10,514	10,545	13,798	13,804	13,809

歳出	人件費		3,917	3,948	4,574	4,580	4,585
	管理費		6,597	6,597	9,224	9,224	9,224
	その他		0	0	0	0	0
	合計		10,514	10,545	13,798	13,804	13,809

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		6,202	6,255	7,621	7,621	7,917
	補助金 (人件費)		2,405	2,556	4,320	4,224	3,759
	利用料金		0	0	0	0	0
	合計		8,607	8,811	11,941	11,845	11,676

歳出	人件費		2,465	2,581	4,324	4,228	3,759
	管理費		6,092	6,042	7,623	7,566	7,621
	その他		0	0	0	0	0
	合計		8,557	8,623	11,947	11,794	11,380

収支		50	188	-6	51	296
----	--	----	-----	----	----	-----

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	50	188	-6	51	296
差 (①-②)	-50	-188	6	-51	-296

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

事業計画どおりに管理運営を行っている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料		0	0	0	0
	その他		6	6	6	6
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		6	6	6	6

歳 出	委託料		6,202	6,255	7,621	7,621	7,917
	補助金 (人件費)		2,405	2,556	4,320	4,224	3,759
	修繕費		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	合計		8,607	8,811	11,941	11,845	11,676

収支	-8,601	-8,805	-11,935	-11,839	-11,670
----	--------	--------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

物価変動や最低賃金の上昇に伴い、委託料及び補助金が増加傾向にある。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

自動販売機の設置
自動販売機を設置し、利用者の水分補給・休息に便宜を図る。

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳 入	自販機売 上手数料	632	634	613	661	670
	その他					
	合計	632	634	613	661	670

歳 出	電気料金	98	98	104	98	100
	行政財産 使用料	6	6	6	6	6
	その他					
	合計	104	104	110	104	106

収支	528	530	503	557	564
----	-----	-----	-----	-----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

・自販機の歳入については、利用者減少の影響なく、コンスタントに売り上げがあった。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	新産業支援センター		
所管課	商工労政課		
指定管理始期／終期	31年4月1日	～	5年3月31日
指定管理期間	5年間		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	国立大学法人 富山大学		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	新たな産業分野において、事業を営もうとする者及び技術又は商品の開発又は研究を行う者を支援し、もって地域経済の発展に寄与するため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	12人	13人	14人	14人	14人	(人)
開館日数	366日	365日	365日	365日	366日	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	14,679	15,383	16,639	16,058	16,649	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

当施設は創業者ならびに研究者向けのいわゆる貸オフィスの業態であり、入居企業の入退去が毎年概ね1～2社あることから、利用者数の軽微な増減があるもの。

4 収入の増加(減少)の理由

上記の通り入居企業数の変動により、収入が変動するため。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

経営相談に対応するための、専門のコーディネーターを配置している。
コーディネーターが常時待機する日程も週3日程度設けており、日常的に入居者からの相談を受けている。さらに、適宜、指導・助言を行っており、経営力・技術力等の向上に貢献している。
例月の入居者連絡会において、各種団体や自治体の行う支援制度の周知等、入居者へ最新の情報提供を随時行っている。

(2) 利用促進に向けた取組み

入居者の募集案内については、当センターホームページ及び富山市ホームページ、広報とも連携して行っているほか、各種起業家向けセミナーを当センターで開催し、当センターの周知と利用拡大に努めている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

入居者を対象とした月例の連絡会を開催し、入居者相互の交流を行い、要望や課題の把握に努めている。

(4) 関係団体等との連携

富山県新世紀産業機構、(株)富山県総合情報センター、富山県中小企業団体中央会などの県内の各支援機関のコーディネーターが参加する連絡会や北陸3県の産学官コーディネーターが参加する意見交換会で連携を行っている。また富山大学と「ビジネスアイデアコンテスト」や各種セミナーを開催し産学連携を図っている。

(5) 施設・設備の維持管理

設備・機器については法定点検を含めた定期点検を行っており、破損・故障等で修繕が必要なものについては早期に対応している。

(6) 個人情報保護の取組み

「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づき適正に管理されており、情報流出等の事故は発生していない。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

当センターは富山大学の敷地内にあるため、大学と連携した危機管理体制及び連絡体制をとっている。夜間における公衆回線による機械警備監視なども実施している

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の 過去3年間の
有無 実績

有	月1回×3年=36回
有	月1回×3年=36回
無	0件
無	0件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・入居率（令和5年5月1日現在82%）を高めるための周知や募集などの取り組み
- ・当施設の周知と施設設備の入居者以外への有効活用
- ・セミナー等の充実や専門家の指導による入居者の技術面・経営面での資質向上
- ・計画的な独立に向けた支援

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	20,083	20,268	20,268	20,268	20,268
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	20,083	20,268	20,268	20,268	20,268

歳出	人件費	6,762	6,681	6,681	6,700	6,700
	管理費	6,560	7,270	6,975	6,520	6,395
	その他	6,761	6,317	6,612	7,048	7,172
	合計	20,083	20,268	20,268	20,268	20,267

収支	0	0	0	0	1
----	---	---	---	---	---

※端数処理の関係で+1

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	20,083	20,268	20,268	20,268	20,268
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	0	0	0	0	0
	合計	20,083	20,268	20,268	20,268	20,268

歳出	人件費	6,666	6,497	6,469	6,721	6,700
	管理費	6,847	7,940	7,151	7,809	6,395
	その他	6,571	5,830	6,647	5,737	7,172
	合計	20,083	20,268	20,268	20,268	20,267

収支	0	0	0	1	1
----	---	---	---	---	---

※端数処理の関係で+1

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	1
②実績の収支	0	0	0	1	1
差 (①－②)	0	0	0	-1	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

事業計画どおりに管理運営を行っている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料		14,679	15,383	16,639	16,058
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		14,679	15,383	16,639	16,058

歳 出	委託料		20,083	20,268	20,268	20,268
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	その他		0	0	0	0
	合計		20,083	20,268	20,268	20,268

収支	-5,404	-4,885	-3,629	-4,210	-3,619
----	--------	--------	--------	--------	--------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

R1から比較すると利用者数の増加により、使用料が増加傾向にある。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

中小企業者、創業者や起業家、インキュベーション施設入居者、起業家を目指す学生、経営に興味のある一般の方等を対象に、年1回程度、富山大学又は学外の著名な講師を招聘し、参加人数を40名程度としたセミナーを開催する。

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳 出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

R2年度に富山大学教授を講師として招き実施しているため、講師謝礼や会場費はなしとなっている。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、5年間で自主事業の実施は1回となっており、継続的な事業実施を求めたい。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市牛岳温泉健康センター		
所管課	商工労働部観光政策課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社石橋		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	富山市牛岳温泉スキー場周辺の豊かな自然環境を通じて、市民の健全な余暇活動の推進及び観光の振興を図るため、富山市牛岳温泉健康センターを設置する。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	35,769	30,231	30,606	38,024	39,524	(人)
開館日数	317	271	278	315	317	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	24,842	21,228	20,774	27,874	29,267	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

・令和2年度・令和3年度は、コロナの影響を受け、休館日が増大し利用者数が減少したが、令和4年度はコロナも緩和され、開館日数も戻り利用者数が増加。

4 収入の増加(減少)の理由

・令和2年度・令和3年度は、コロナの影響を受け、休館日が増大し利用者数が減少した為、収入も減少したが、令和4年度は開館日数も増え、収入も増加。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

・年1回の収穫感謝祭を設け、地場野菜等の販売・豚汁等の提供を実施していたが、コロナの影響で中止となったが、毎月26日の「風呂の日」のイベントは継続実施。

(2) 利用促進に向けた取組み

・バス利用者の増加をはかるため、運転手さんに利用者の友達への勧誘とパンフレットの配布を実施。
・周辺施設の利用客取り込みの為、オートキャンプ場きらら及び牛岳温泉スキー場利用者への割引券を配布し、年間を通じて利用客の増加に努めた。
・雑誌「Takt」4月号に、'湯けむり探訪'の欄に無料掲載で宣伝。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

・アンケート箱を設け、アンケート調査を実施し、顧客の声を聞き対応。
・苦情が発生した場合は、誠意をもって対応し納得していただくように話し、早急な解決に努めている。

(4) 関係団体等との連携

・富山市温泉施設連絡会議が主催の温泉スタンプラリーの実施。

(5) 施設・設備の維持管理

・毎年、温泉水検査、電気工作物保安管理、地下タンク貯蔵所点検、害虫駆除、簡易専用水道検査、空調機器等点検・管理、消防用設備・保守点検等を実施。
・修繕等の実施状況～ろ過ポンプの修繕、レストランのエアコン修理、露店風呂入口ドア修理、汚水配管修理、給湯配管漏水修理、源泉配管修繕&ろ過ポンプ修理等
・修繕が発生した場合、利用者に迷惑がかからないよう迅速な対処を心掛けた

(6) 個人情報保護の取組み

・個人情報の取扱いは、ありません。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

・各種マニュアル等の整備、安全管理及び緊急時対応の体制等は構築してあるが、コロナの影響で各種訓練等は未実施。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の 過去3年間の
有無 の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	月1回×3年=36回
有	年4回×3年=12回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・施設の経年劣化に伴い、設備の故障が発生しやすい状況である。
- ・日帰り入浴者数の増加につながる方策(無料送迎バスの路線増加等)を検討し、売上増を図るとともに、更なる経費節減を実施。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		41,402	41,402	47,669	47,669	47,669
補助金(人 件費)						
利用料金		24,876	25,359	24,082	24,608	25,108
合計		66,278	66,761	71,751	72,277	72,777

歳出 人件費		11,516	11,565	17,344	17,430	17,517
管理費		44,999	45,433	37,797	38,154	38,514
その他		9,763	9,763	16,610	16,693	16,746
合計		66,278	66,761	71,751	72,277	72,777

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		41,786	44,357	50,254	51,434	49,606
補助金(人 件費)		0	1,940	1,624		
利用料金		25,674	21,913	21,483	28,670	29,867
合計		67,460	68,210	73,361	80,104	79,473

歳出 人件費		17,435	16,246	16,446	17,693	17,955
管理費		38,737	31,709	39,175	41,246	42,365
その他		15,120	13,629	13,148	14,351	15,071
合計		71,292	61,584	68,769	73,290	75,391

収支		-3,832	6,626	4,592	6,814	4,082
----	--	--------	-------	-------	-------	-------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-3,832	6,626	4,592	6,814	4,082
差 (①-②)	3,832	-6,626	-4,592	-6,814	-4,082

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

・物価上昇が続く中、経費の削減等に努めたことや、雇用調整助成金・指定管理運営委託料の追加による差。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 使用料		27	28	29	42	87
その他						
委託料						
精算等						
合計		27	28	29	42	87

歳出 委託料		41,786	44,357	50,254	51,434	49,606
補助金 (人件費)		0	1,940	1,624	0	0
修繕費						
その他						
合計		41,786	46,297	51,878	51,434	49,606

収支	-41,786	-46,297	-51,878	-51,434	-49,606
----	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス拡大に伴う臨時休館に対する減収補てんと、燃料費高騰の影響による電気代の増額補正により、委託料を追加した。また、施設の老朽化に伴う各設備の修繕に係る委託料が増加傾向にある。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

・毎月26日は、「風呂の日」で、イベント風呂（りんご湯・柚子湯・大根湯等）を実施。

実施の有無

→

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

・事業計画書に記載の「ボランティア団体によるイベント実施」「ちょこっとおでかけバスツアー」「そばうち体験」は未実施。

実施の有無

→

なし

実施しなかった場合、その理由

・コロナの影響で、感染予防の為、未実施。

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

・マッサージチェア・足つぼマッサージ機の設置

事業②

事業内容

・売店販売
・自販機販売

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳 入	自販機(手数料)	701	568	574	699	634
	自販機(酒類販売)	513	431	446	553	490
	売店	3,174	2,317	2,254	2,550	2,574
	その他					
	合計	4,388	3,316	3,274	3,802	3,698

歳 出	仕入(酒類)	428	311	276	366	324
	仕入(売店)	2,439	1,872	1,752	2,069	2,084
	行政財産目的外 使用料	27	28	29	42	87
	その他					
	合計	2,894	2,211	2,057	2,477	2,495

収支	1,494	1,105	1,217	1,325	1,203
----	-------	-------	-------	-------	-------

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

マッサージチェアや足つぼマッサージ機を設置し、利用者が快適に過ごせるように取り組んでいることや、各地域へ送迎バスを運行し、利用者数の増加を図っていることから、今後も利用者の利便性向上に努めてもらいたい。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	水橋東部農村地域交流センター		
所管課	農村整備課		
指定管理始期／終期	令和4年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	2年間		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	水橋堅田町内会		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	地域農業の構造改善、農業生産の中核的担い手の育成及び農村環境の整備を図るため、富山市農村環境改善センター等を設置する。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	163	0	0	130	130	(人)
開館日数	366	365	325	365	365	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	0	0	0	0	0	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルス病原菌感染の影響による減少。

4 収入の増加(減少)の理由

料金制度は設定していない。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

新型コロナウイルス病原菌感染拡大期間を除けば、地域の住民が交流する行事を行っている。

(2) 利用促進に向けた取組み

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用状況や利用方法について、町内会などで協議し、改善を図っている。

(4) 関係団体等との連携

新型コロナウイルス病原菌感染拡大期間を除けば、体協、婦人会、老人会など地域の各団体と連携し、地域の行事を開催している。

(5) 施設・設備の維持管理

施設の清掃・点検など、利用者が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めている。

(6) 個人情報保護の取組み

施設利用者の住所・氏名の外部持ち出し禁止など、個人情報の管理を徹底している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

施設の火元や戸締りの確認、不審者の侵入防止、緊急時の連絡体制の確率などを実施している。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の 過去3年間の
有無 実績

有	39回
有	3回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

特になし。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	委託料						
	補助金 (人件費)						
	その他 (町内会より)		180	180	180	180	180
	合計		180	180	180	180	180

歳 出	人件費						
	管理費		165	165	165	165	165
	その他		15	15	15	15	15
	合計		180	180	180	180	180

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	委託料						
	補助金 (人件費)						
	その他 (町内会より)		64	60	31	26	30
	合計		64	60	31	26	30

歳 出	人件費						
	管理費						
	その他		64	60	31	26	30
	合計		64	60	31	26	30

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①-②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

計画通りとなっている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料					
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		0	0	0	0

歳 出	委託料		0	0	0	0
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費					
	その他					
	合計		0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

なし

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳 出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	勤労身体障害者体育センター		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期/終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募/非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人富山市体育協会		
料金区分	設定なし		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	18,098人	15,039人	19,586人	21,636人	21,700人	(人)
開館日数	355	355	354	352	355	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	0	0	0	0	0	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

R4年度の施設の利用者数は、前年度と比較し当日利用者が547人(49%)増、スポーツクラブの利用人数も2,467人(20%)増となっている。全体的には2,050人(10%)増となった。主にコロナウィルスの影響が減少したことで、当日利用やクラブの参加者数が増えたことなどが主な要因である。

4 収入の増加(減少)の理由

無料施設の為、該当なし。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

利用者への丁寧、親切な対応を図るため、受付遭遇マニュアルおよび運営マニュアルに基づいたサービス向上に向けた取組みを行っている。また、利用者アンケート等によりニーズの把握を行い、より利用しやすい施設づくりに努めている。自動販売機の設置など利用者の利便を図るサービスを実施している。また、ホームページは、スマートフォンで情報を取得しやすい仕組みにしておき、申請書のダウンロードができるよう利便性を向上させるなど、利用促進を図っている。

(2) 利用促進に向けた取組み

一般利用者の予約については「とやまスポーツネット」を活用してもらい、公平な施設利用に努めている。また、水橋身体スポーツクラブを運営し、稼働率の低い時間帯にクラブやサークルを開催し、利用者の利便性を図っている。なお、当日利用が可能な場合は、電話で仮予約を受け、利用の促進を図っている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者満足度調査を年1回実施、R4年度は78回答があり、その集計結果や意見要望等に対する回答を施設内で公開している。日常的には、意見箱の設置や利用者とのコミュニケーションを図り、ニーズの把握に努めている。苦情等については、「苦情・要望対応マニュアル」を定め、その場で対応出来るよう努めている。利用者満足度調査の結果をHPや施設で公開するとともに、窓口や電話、問い合わせフォームで受けた要望等については、連絡先がわかる場合には速やかに回答し、富山市体育協会が管理している施設全体で情報の共有を行っており、再発防止や未然防止に努めるなど利用者のニーズ把握や苦情処理への取組みを行っている。

(4) 関係団体等との連携

水橋地区の5つの体育協会と連携を図り、クラブの加入ポスター等の掲示等を行った。障害者団体が主催する行事等に関しては他団体との調整を図りながら、協力するなどの取組みを行っている。また、運営する水橋身体スポーツクラブを利用して、地区や近隣校区体協と連携しイベントの開催を行っている。

(5) 施設・設備の維持管理

施設・設備の日常・定期点検については、安全点検表・診断シートをもとに点検を実施し、計画的な保全や危険個所の早期の対応を実施。専門技術が必要な点検、法定検査等については、専門業者へ委託を行い異常がある場合は速やかに市へ報告している。なお、簡易な修繕については、速やかに対応するため管理者が行っている。

(6) 個人情報保護の取組み

富山市体育協会では個人情報等保護規程に基づき個人情報管理マニュアルを作成し、順守している。また、年1回セルフモニタリングにより、個人情報が適切に扱われているか内部監査を実施するなど、個人情報保護の取組みを行っている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

危機管理マニュアルを作成し、スポーツ活動中の事故、施設内の事故、天災による被害について、緊急時対応や体制等をそれぞれ定めている。また、年1回以上、AED講習会や事故・災害等の緊急時対応の訓練を行っている。利用者に対しては、運動前後の体調管理の呼びかけや水分補給の励行を掲示物等で周知し、体調面の安全管理に努めている
令和元年10月より敷地内を禁煙としたことにより喫煙場所を廃止している。常に災害情報について注意を払うと共に、最新の情報を職員ポータルで送信することで、地震や台風による2次災害の防止に努めている。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の 過去3年間
有無 の実績

有	月1回×3年
有	随時
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

身体障害者体育センターは、建設から40年以上経過し老朽化が進んでおり、いずれ廃止となる予定であるが、障害者スポーツの普及活動の継続が必要である。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位: 千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	3,242	3,267	3,755	3,716	4,040
	補助金 (人件費)	9,058	9,127	11,536	10,244	10,293
	利用料金					
	合計	12,300	12,394	15,291	13,960	14,333

歳出	人件費	9,058	9,127	11,536	10,244	10,293
	管理費	3,242	3,267	3,755	3,716	4,040
	その他					
	合計	12,300	12,394	15,291	13,960	14,333

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	3,242	3,267	3,755	3,716	4,040
	補助金 (人件費)	10,352	10,461	9,861	9,849	10,293
	利用料金					
	合計	13,594	13,728	13,616	13,565	14,333

歳出	人件費	10,352	10,461	9,861	9,849	10,293
	管理費	3,242	3,267	3,755	3,716	4,040
	その他					
	合計	13,594	13,728	13,616	13,565	14,333

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①－②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

実績に基づいて精算しているため、収支の差はない。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料		0	0	0	0
	その他		12	4	7	5
	委託料 精算等		0	876	0	505
	合計		12	880	7	510

歳 出	委託料		3,242	3,267	3,755	3,716	4,040
	補助金 (人件費)		10,352	10,461	9,861	9,849	10,293
	修繕費		0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	0
	合計		13,594	13,728	13,616	13,565	14,333

収支

	-13,594	-13,728	-13,616	-13,565	-14,333
--	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

電気・ガスの光熱費値上げの影響により、管理委託料が増加している。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

総合型スポーツクラブ事業については、各年代のニーズに応じたプログラムの研究や調査を実施し、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、運営している。施設の特徴を最大限に生かし、障害者サークルが定期利用しているほかに、車椅子バスケット体験会、障害者の卓球サークルと健常者の卓球サークルとの交流会を実施するなど、障害者スポーツの理解を深める活動を行っている。

ホームページを活用した各施設の利用案内や、スクール・イベント等のスポーツ情報を提供することで利用者の利便性を図っている。

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

(単位：千円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	受講料等	2,512	1,772	2,068	2,442	2,814
	その他					
	合計	2,512	1,772	2,068	2,442	2,814

歳出	事業費	2,008	1,586	1,754	1,960	2,598
	その他					
	合計	2,008	1,586	1,754	1,960	2,598

収支	504	186	314	482	216
----	-----	-----	-----	-----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

・コロナウイルスの収束に伴い、令和5年度よりイベント事業等の再開を見込んでいる。
又、各スクール事業・サークル事業等の活性化を促している。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山国際会議場		
所管課	コンベンション・薬業物産課（令和3年度～令和4年度観光政策課）		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	富山大手町コンベンション株式会社		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民文化の向上及び国際交流の促進を図るため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	47,659	64,462	65,000	(人)
開館日数	241	291	359	(日)

料金収入

	R3	R4	R5 (見込)	
	61,112	92,767	65,617	(千円、税抜)

3 利用者数の増加（減少）の理由

今期間中の利用者数は177,121人（見込み）で年平均59,040人である。前期間中の年平均113,967人（前期間は5年）から減少している。これは令和元年度末からの新型コロナウイルス感染症の影響から、学会等の開催が自粛・延期、規模縮小となり、利用が激減したものと考えられる。令和4年度末現在は回復の傾向がみられるが、現地での開催とオンラインでの参加を併用したハイブリッド開催も定着しており、学会のあり方が変わってきていることを考慮する必要がある。一方稼働率については、平均44%の見込みとなり、コロナ禍前70%程度には及んでいない。こちらも学会等の減少はあったが、地元の利用促進を促すことで、稼働率の向上につなげている。

4 収入の増加（減少）の理由

利用料収入は、コロナ禍前より減少している。これは、収入の増減に一番影響のあるメインホールの稼働率の低下によるところが大きい。新型コロナウイルス感染症の影響で、学会等の利用が激減していた。しかし、令和4年度には延期となっていたものが開催となり、大幅に回復した。今後も、国際規模、全国規模での学会の開催が見込まれる。また、備品の料金の見直しも利用料金の増加の要因となっている。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

コーディネーターを配置し、各種催事の計画・打合せ・設営・本番まできめ細かくサポートし、主催者の満足度を高めるとともに、信頼関係を築き、リピーター増に努めている。運営マニュアル作成研修を実施し、条例に基づいた適切な運用とホスピタリティ醸成を図っている。ニーズに合った貸出備品を市と協議して見直した。

(2) 利用促進に向けた取組み

富山県、富山市、富山県コンベンションビューローにより地域連携誘致活動の展開に寄与している。また、HPの更新やリピーターや問合せのあった先へメールマガジンを定期発信し、オンラインなどの新しい使い方の提案、商工会議所機関紙等を利用した施設のPRも適宜実施している。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

苦情・要望などについては、適宜対応を講じるとともに、必要に応じて市の関係部署との連携及び報告をしている。
利用者の要望により、ホールの全客席や2階ホワイエに電源を増設、各種備品の更新・導入を行った。

(4) 関係団体等との連携

館内での飲食物等の提供を協力業者と連携し、円滑化を図っている。

(5) 施設・設備の維持管理

催事者への貸出に支障がないよう、利用上の注意喚起を強化し、迅速な修繕で対処している。
新築当時の美観や設備機器の先進性が損なわれてきたことや設備機器の老朽化に対応するため、令和元年度には大規模改修を実施した。
メンテナンスとしては、毎月1回の点検日、年1回の大点検（舞台、照明、電気設備、音響、映像など）の他、エレベーター（月1回）、エスカレーター（月1回）、消防機器（年2回）などについても、催事利用状況を勘案しながら実施している。

(6) 個人情報保護の取組み

指定管理者の個人情報保護規定を遵守している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

消防訓練は、通報、消火、避難誘導を主体として年2回実施している。
消防用マニュアルを作成するとともに、施設内各部屋に避難誘導マニュアルを設置している。
感染症対策として、施設各入口に消毒液を配置している。
食品衛生の観点から、飲食提供とパントリー使用の見直しを行った。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の 過去2年間
有無 の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	月1回×2年=24回
有	月2回×2年=48回
無	—
無	—

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・令和元年度に大規模改修を実施したことによる「グレードの高い最先端の設備とサービス」の維持向上
- ・コーディネーターの配置を活かした営業活動の強化
- ・「G7教育相会合」など豊富な国際会議の開催実績をもとに、更なるコンベンション誘致に努め、会議場の稼働率向上を図る

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	126,051	125,332	125,793
	補助金 (人件費)	23,230	23,402	23,578
	利用料金	18,748	18,748	18,748
	その他	499	499	499
	合計	168,528	167,981	168,618

歳出	人件費	23,230	23,402	23,578
	管理費	145,176	144,458	144,919
	その他	122	121	121
	合計	168,528	167,981	168,618

収支	0	0	0
----	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	130,834	126,781	106,380
	補助金 (人件費)	10,280	10,280	10,280
	利用料金	67,223	92,050	72,179
	合計	208,337	229,111	188,839

歳出	人件費	10,908	10,470	10,380
	管理費	167,900	188,720	178,459
	その他			
	合計	178,808	199,190	188,839

収支	29,529	29,921	0
----	--------	--------	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0
②実績の収支	29,529	29,921	0
差 (①-②)	-29,529	-29,921	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

利用料金が予想以上に伸びたことによる。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し利用料金を低く設定したが、想定よりも利用が多かったことが差額の要因となっている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料	0	0	0
	その他	69,290	87,072	85,869
	委託料 精算等			
	合計	69,290	87,072	85,869

歳出	委託料	130,834	126,781	106,380
	補助金 (人件費)	10,280	10,280	10,280
	大規模修繕元利償 還金補助金	171,217	171,217	170,113
	その他	67,710	67,392	67,392
	合計	380,041	375,670	354,165

収支	-380,041	-375,670	-354,165
----	----------	----------	----------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

歳入については、令和4年度から増加している。歳入は富山県からの富山国際会議場運営費等補助金であり、補助金算定は富山国際会議場整備に係る金融機関への元利償還金と県有地の借地料を算定基礎としているが、県有地の土地価格の下落の影響から、補助金額も減少していた。富山県と協議し、令和4年度より算定方法を一部見直したことから、補助金額は増加している。

歳出については、今期の指定管理期間では、年度ごとに利用料金を見直したことに伴い委託料が減少したことから減少している。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

備品等の有償貸出事業（備品等の有償貸出、飲み物の販売、弁当・ケータリング等の取次）

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記（1）で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

該当なし

(3) 自主事業の収支状況

		R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	物販販売			
	手数料等	825	1421	1421
	合計	825	1421	1421

歳出				
	合計	0	0	0

収支	825	1421	1421
----	-----	------	------

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

コロナ禍前には、展示やセミナーなどの自主事業を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から、イベントの実施が困難になった。交流ギャラリーを拡張したことから、今後はより広い空間を活用した多様な自主事業を期待したい。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	とやまスローライフ市民農園		
所管課	農政企画課		
指定管理始期／終期	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	5年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	特定非営利活動法人 里山倶楽部		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	農村における地域資源を生かして整備した生活体験の場において、農村と都市の交流を促進するとともに、自然環境の中での体験を通じて、市民のゆとりと生きがいの創出に寄与することを目的とするもの。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	204	216	230	240	240	(区画)
開館日数						(日)

料金収入 (農園利用料+自主事業収入)

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	2,763	3,005	3,174	3,409	3,429	(千円)

3 利用者数の増加 (減少) の理由

新型コロナウイルス感染症流行の影響により、3密になりにくい屋外での農作業等をリフレッシュとして行う方が増加したため。

4 収入の増加 (減少) の理由

利用者が増加したため。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

市民農園利用者に対する野菜栽培等に関する質問対応、現地栽培指導等

(2) 利用促進に向けた取組み

景観保全を目的とした花の散歩道の花壇作成

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

翌年度更新の際にアンケートを行い、利用者ニーズの把握に努めている。

(4) 関係団体等との連携

開ヶ丘農業管理組合が開催しているえざらいに参加し、地域の方との顔つなぎを行っている。

(5) 施設・設備の維持管理

利用者に無料貸出を行っている管理機が故障した際には、修繕を行っている（令和4年度は7回修繕）。また、令和4年度に排水管が破損した際にも、迅速に修繕を行っており、施設・設備の維持管理には問題がなかったと評価する。

(6) 個人情報保護の取組み

個人情報が記載されている書類については、事務所内の鍵のかかる書棚で保管しており、廃棄する際には、シュレッダーで廃棄していることより、個人情報の保護が適切に実施されていたと評価する。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

利用者が安全に管理機を利用できるよう、管理機の講習会を行うなど、安全管理の取り組みは適切に行われていると評価できる。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の 過去3年間の
有無 実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	月1回×5年=60回
有	半年1回×5年=10回
無	
無	

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・契約期間が4月1日から翌年3月31日となっているため、利用更新しない方が片づけを適切に行わなかった場合に、次年度利用者のための耕起に時間がかかってしまう。
→対応(案)：次回更新を行わない方の利用期間を3月中旬にするなど利用規約を変更する。
- ・契約はしたが、一度も市民農園に来ないかつ料金未納の方への対処方法がない。
→対応(案)：利用料金を4月末までに支払わない場合には契約解除など利用規約を変更する。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	0	0	0	0	0
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	2,460	2,520	2,640	3,029	3,029
	その他	200	200	200	250	200
	合計		2,660	2,720	2,840	3,279

歳出	人件費	1,725	1,785	1,905	1,964	4,150
	管理費	935	935	935	1,315	1,765
	その他	0	0	0	0	0
	合計		2,660	2,720	2,840	3,279

収支	0	0	0	0	-2,686
----	---	---	---	---	--------

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	0	0	0	0	0
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	2,702	2,845	2,845	3,016	3,029
	その他					200
	合計		2,702	2,845	2,845	3,016

歳出	人件費	2,194	2,208	2,208	4,122	4,150
	管理費	508	637	637	1,550	1,765
	その他	0	0	0	0	0
	合計		2,702	2,845	2,845	5,672

収支	0	0	0	-2,656	-2,686
----	---	---	---	--------	--------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	-2,686
②実績の収支	0	0	0	-2,656	-2,686
差 (①-②)	0	0	0	2,656	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

市民農園開設時からの指定管理者の代表者が令和4年度中に逝去され、故代表者が代表を勤めていた他の2つの関係団体から指定管理業務への人的・資金的支援が難しくなったことから、令和4年度の資金収支が支出超過となった。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料		200	200	220	110
	その他		0	0	0	0
	委託料 精算等		0	0	0	0
	合計		200	200	220	110

歳出	委託料		0	0	0	0
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費		0	0	0	0
	備品購入費			357,000	0	0
	土地借上料		159,160	159,160	159,160	159,160
合計		159,160	516,160	159,160	159,160	323,280

収支	-158,960	-515,960	-158,940	-159,050	-323,170
----	----------	----------	----------	----------	----------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

備品購入費：管理機及びAED（令和2年度）、管理機（令和4年度）
必要とされている管理機の台数が不足しているため、常に管理機が稼働能力以上に利用されている状況にあり、耐用年数より速く故障してしまうことも多い。
管理機の利用者は、普段農機具に接する機会の少ない一般市民のため、安全で利用しやすい管理機の貸出が求められるため、今後も引き続き管理機の更新は行っていく必要がある。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施時期：通年

対象：市民農園利用者、都市住民等

地元野菜等を使用したランチやデザートを都市住民等に提供し、農村に親しみリフレッシュしてもらう。また、野菜や農産加工品の販売を行う。

実施の有無 →

なし

実施しなかった場合、その理由

「様式第5号 自主事業に関する提案書」として記載のあった「食育食堂」としての営業は食堂nogiへの業務委託として間接的に実施することとした。

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

栽培支援事業

- ・野菜栽培初心者や高齢の市民農園利用者等に対する利用区画の耕起支援
- ・市民農園利用者や来園者に対する野菜苗・種子等の販売

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	苗販売 耕起手数料	262,261	303,073	329,384	392,427	400,000
	その他					
	合計	262,261	303,073	329,384	392,427	400,000
歳出	苗等仕入れ	190,040	238,862	198,536	236,433	240,000
	その他					
	合計	190,040	238,862	198,536	236,433	240,000
収支	72,221	64,211	130,848	155,994	160,000	

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

年度を重ねるごとに歳入が増えてきているので、今後も同様の自主事業を続けていくことが良いと考える。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市総合体育館		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期／終期	令和5年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	1年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人富山市体育協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	524,566	281,803	331,996	387,932	520,000	(人)
開館日数	364	327	326	354	356	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	93,819	51,179	55,009	59,826	79,500	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

R4とR3比較では17%増加したが、コロナ前のR1比較では26%減少している。減少が大きいのはアリーナ4万人、フィットネスルーム5万人、観覧者3万人となっている。大会開催数は回復してきているが、参加者数が少ないことや、フィットネスルームの個人利用者数が伸びていない。R5はアフターコロナとして回復を見込んでいる。

4 収入の増加(減少)の理由

R4とR3比較では9%増加したが、コロナ前のR1比較では36%減少している。減少が大きいのは大会等専用使用15,000千円、フィットネスルーム11,000千円となっている。R1はアイスショー、コンサート、W杯バレーなど大規模イベントが開催されたがR4は開催なし。R5はアフターコロナとして一定の回復を見込んでいるが大規模イベントの予定はない。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

・様々なニーズに対応するため、施設管理を担当する体育館職員とスポーツプログラムを提供するスポーツクラブ富山職員との相互の連携を深め、受付接客マニュアル及び日常管理運営業務に基づき親切、丁寧な接客を心がけるなどサービス向上に向けた取組みを行っている。

・利用者アンケート等により、利用者のニーズを把握し、より利用しやすい施設づくりに努めている。自動販売機の設置やスポーツ用具の貸出、コピー・FAXサービスなど利用者の利便を図るサービスを実施している。

・月間予定表、ランニングコースの開放状況をホームページ、SNS及び館内に掲示し、利用者への周知を図っている。

また、ホームページは、スマートフォンで情報を取得しやすい仕組みにしており、申請書のダウンロードができるよう利便性を向上させるなど、利用促進を図っている。

・事務室には、情報の一元管理を図り、利用者の要望に迅速に対応できる体制づくりを図るため、専門の受付員を常駐している。

・フィットネスルームには、初めての方でも気軽にトレーニングしてもらうことや個別の体力やニーズに合わせたプログラム提供を行えるよう専門の指導員を常駐している。

・館内に大きな案内看板を設置し、高齢者にもわかりやすい館内掲示を行っており、R2には、多言語表記により案内看板を4箇所新たに設置した。

・子どもから高齢者まで幅広く施設を使用されることから、トイレの洋式化を進めており、R1には6箇所を洋式化、35箇所にシャワートイレを取り付け利便性の向上を図っている。

・施設内で安心・安全に運動していただけるよう、施設運転管理システムを活用し、デマンド等に配慮し、省エネを意識しながら適切な温度管理に努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

・協会では、次年度の施設利用に関して、毎年12月に使用調整会議を開催し、各種団体の利用調整を行っている。「市等の優先使用に対する取扱い」に基づいて、平等に施設を使用していただけるよう努めている。一般利用者の予約については「とやまスポーツネット」を中心に利用者にわかりやすい説明を行い、公平な施設利用の確保に努めている。

・また、利用促進のため、スポーツクラブ富山を運営しており、定期開催のスポーツプログラムを稼働率の低い時間帯に開催し、施設の有効活用を行っている。加えて、館内の様々な室場を活用し、多様なニーズに応じ、多世代の方が楽しめるよう、バリエーションに富んだスポーツプログラムを実施している。

・プログラムについては「広報とやま」を活用するとともに、ホームページや共通パンフレット、会報誌や情報誌、FMラジオ放送などを活用するなど、様々な媒体を通して広く周知している。各種イベント、大会開催について、主催者の要望に柔軟に対応するため、市の承認を受けて供用時間外での使用を受け付けている。

・また、イベント、大会ごとに担当職員を決め、大会運営に関し、ノウハウを持った職員がサポートを行っている。複数ある保守点検業務を全館休館しないよう日程を分散させて実施している。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・利用者満足度調査の年1回実施、館内に意見箱及びHP内に問い合わせフォームを設置するなど、様々なチャンネルを設けることにより、広く利用者ニーズや要望の把握に努めている。R3には手指除菌用のアルコールスプレーが使いにくいとの声に対し、足踏み式スタンドを入口等5か所に設置、R4にはトイレの個室への荷物掛けフックを要望により設置した。
- ・「苦情・要望マニュアル」を定め、後回しや、たらい回しとならないよう、できる限りその場で迅速に解決できるよう努めている。
- ・利用者満足度調査の結果をHPや施設で公開するとともに、窓口や電話、問い合わせフォームで受けた要望等については、連絡先がわかる場合には速やかに回答し、富山市体育協会が管理している施設全体で情報の共有を行っており、再発防止や未然防止に努めるなど利用者のニーズ把握や苦情処理への取組みを行っている。

(4) 関係団体等との連携

- ・国際大会、子供や高齢者の体力づくりを中心としたスポーツ、専用競技施設を活用した競技スポーツの推進、観るスポーツの提供など、様々なニーズがあることから、12月に使用調整会議を行い、協会加盟団体と協議しながら、複数施設を管理するスケールメリットを生かし利用調整を行っている。
- ・大型イベントや各種スポーツ大会前には事前打ち合わせを行い、主催者の要望に最大限に応じるよう調整を図っている。体操練習場や弓道場、ボクシング室の専門的な技術や知識が必要な室場は安全に利用していただくよう協会の傘下組織である競技団体と連携し競技力の向上や運営を行っている。
- ・地域の幼稚園や高等学校、近隣企業の運動会やレクリエーション大会の開催会場として、相談・調整等支援を行っている。また、教育機関との連携として「14歳の挑戦」の受け入れを行っている。
- ・富山市と連携し、総合体育館内に富山市のイベントの情報掲示や総合体育館のイベント情報発信など相互協力を行っている。
- ・スポーツクラブ富山では指導者研修会やサークル代表者会議、各種運営委員会を開催し、指導者や会員と連携を図りながらクラブ運営を行っている。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・安全点検表・診断シートを利用し、記載項目に沿って施設・設備・器具等の日常・定期点検を実施し、点検結果や修繕履歴等を管理することで、計画的な保全や危険個所の早い修繕対応を行い、事故や大規模修繕を未然に防いでいる。
- ・また、専門技術が必要な点検、法定検査等については、専門業者へ委託を行い報告に異常がある場合は市へ速やかに報告を行っている。
- ・簡易な修繕については、速やかに対応するため業者に依頼せずに指定管理者が行っている。公認スポーツ施設管理士等の資格取得や施設・設備管理に係わる研修への参加を積極的に進めており、職員の資質向上に努めるなど、効率的な施設管理を行っている。

(6) 個人情報保護の取組み

・協会では個人情報等保護規程に基づき個人情報管理マニュアルを作成し、ルールを遵守している。また、年1回セルフモニタリングにより、個人情報が適切に扱われているか内部監査を実施するなど、個人情報保護の取組みを行っている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

・危機管理マニュアルを作成し、スポーツ活動中の事故、施設内での事故、天災による被害について、緊急時対応や体制等をそれぞれ定めている。

・年に1回以上、AED講習会や事故・災害等の緊急時対応の訓練を行っている。

・令和元年10月より敷地内を禁煙としたことにより喫煙場所を廃止している。

・不審者侵入や盗難等による被害防止について、施設巡回や声かけ、掲示等により注意喚起や死角となる場所の点検を行っている。また、H30には監視カメラの更新及び増設(62台)を協会の自主財源で実施し、幅広く監視・録画することが可能となり、館内のセキュリティシステムの向上と、利用者が安心かつ安全に利用できるよう施設管理を行っている。

・常に災害情報について注意を払うと共に、最新の情報を職員ポータルで送信することで、地震や台風による2次災害の防止に努めている。

・利用者への運動前後の体調管理の呼びかけや、熱中症対策としてアリーナ内の適切な温度管理、給水器の設置や水分補給の励行を掲示物等で周知するなど、危機管理・安全管理等の取組みを行っている。R4年からは、冬期間第2アリーナ屋根から地上駐車場への落雪・落氷による事故防止のため、う回路を設定し、落雪・落氷の発生に対する安全確保を行った。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の
有無

過去3年間
の実績

有	月1回
有	随時
無	無
無	1件

【その他トラブルの具体的内容と対応】

令和4年4月28日1階西側搬入扉が不具合により施錠できなくなったため、夜間警備を部分的に解除した。扉の修繕は完了済み。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

総合体育館は建設から20年余りが経過し、施設本体や各種設備の保全・維持管理が大きな課題となっている。非常放送設備や誘導灯は経年劣化が著しく、法令に基づいた更新が必要なことや、電気設備蓄電池や非常用発電機の設備更新、各室場の空調機及び空調用冷却塔の設備更新等の計画的な整備が必要である。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位: 千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	202,401	203,417	206,610	201,954	246,815
	補助金 (人件費)	36,551	38,490	39,487	33,321	39,903
	利用料金					
	合計	238,952	241,907	246,097	235,275	286,718

歳出	人件費	36,551	38,490	39,487	33,321	39,903
	管理費	202,401	203,417	206,610	201,954	246,815
	その他					
	合計	238,952	241,907	246,097	235,275	286,718

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	202,401	203,417	201,510	231,237	246,815
	補助金 (人件費)	38,578	37,471	32,708	38,196	39,903
	利用料金					
	合計	240,979	240,888	234,218	269,433	286,718

歳出	人件費	38,578	37,471	32,708	38,196	39,903
	管理費	202,401	203,417	201,510	231,237	246,815
	その他					
	合計	240,979	240,888	234,218	269,433	286,718

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画 (指定申請書等提出) 時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①-②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

実績に基づいて精算しているため、収支に差はない。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入	使用料	93,819	51,179	55,009	59,830	79,500
	その他	3,046	2,800	2,679	4,316	3,500
	委託料 精算等	0	1,556	5,100	1,927	0
	合計	96,865	55,535	62,788	66,073	83,000

歳 出	委託料	202,401	203,417	206,610	233,664	247,315
	補助金 (人件費)	38,578	37,471	32,708	38,196	39,903
	修繕費					
	その他	164,963	9,288	31,030	25,734	26,400
	合計	405,942	250,176	270,348	297,594	313,618

収支	-405,942	-250,176	-270,348	-297,594	-313,618
----	----------	----------	----------	----------	----------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

R5年度はコロナ禍の影響が薄れ、使用料収入は昨年度よりも増加を見込んでいるが、電気・ガスの光熱費の値上げにより管理委託料が増加すると見込まれる。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

総合型スポーツクラブ事業については、各年代のニーズに応じたプログラムの研究や調査を実施し、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、運営している。施設の特徴を最大限に生かし、軽運動室や弓道場、ボクシング室、体操練習場を活用したスクールは関係団体と連携し、施設を効率的かつ有効に利用し、初心者からアスリートまで幅広い層にスポーツを楽しんでいただいている。

令和4年度はスクール45コース、サークル30コース、レッスン8コース、セミナー11コース、イベント6回を実施した。自動販売機設置やスポーツ用具の貸出、ホームページを活用した各施設の利用案内や、スクール・イベント等のスポーツ情報を提供することで利用者の利便性を図るとともに、その収益をスポーツ振興事業や施設備品購入に充てて適切に管理している。

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

--

事業②

事業内容

--

(3) 自主事業の収支状況

(単位：千円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳 入	受講料等	40,295	29,041	33,742	37,347	40,999
	その他					
	合計	40,295	29,041	33,742	37,347	40,999

歳 出	事業費	37,892	27,267	31,959	34,742	40,217
	その他					
	合計	37,892	27,267	31,959	34,742	40,217

収支	2,403	1,774	1,783	2,605	782
----	-------	-------	-------	-------	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

コロナ禍の影響でR2、R3は大幅に減収となったが、その間支出を抑え赤字にならないよう対応した。R4は休館期間がなく収入が戻ってきているが、コロナ禍前の水準に戻るまでには至っていない。会員数が戻っていないことやBリーグ予約により規定の回数開催できない事情があり、日程調整に苦慮している。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市3×3バスケットボールコート		
所管課	スポーツ健康課		
指定管理始期／終期	令和5年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	1年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	公益財団法人富山市体育協会		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民のスポーツ振興を図り、市民の健康増進に寄与するため		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数			3,119	1,678	2,000	(人)
開館日数			213	283	280	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
				428	500	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

R4より使用料有料化等に伴い利用者数が減少した。

4 収入の増加(減少)の理由

R4年度が有料化の初年度のため。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

様々なニーズに対応するため、受付接客マニュアル及び日常管理運営業務に基づき親切、丁寧な接客を心がけるなどサービス向上に向けた取り組みを行っている。
利用者アンケート等により、利用者のニーズを把握し、より利用しやすい施設づくりに努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

一般利用者の予約については「とやまスポーツネット」を中心に利用者にわかりやすい説明を行い、公平な施設利用の確保に努めている。
令和4年度は、施設を活用した事業として「仕事帰りに3×3バスケット」事業を12日間開催し、延べ72名が参加された。令和5年度も引き続き15名定員で全12回の開催を予定している。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

利用者満足度調査の年1回実施、館内に意見箱及びHP内に問い合わせフォームを設置するなど、様々なチャンネルを設けることにより、広く利用者ニーズや要望の把握に努めている。
「苦情・要望マニュアル」を定め、後回しや、たらい回しとならないよう、できる限りその場で迅速に解決できるよう努めている。
利用者満足度調査の結果をHPや施設で公開するとともに、窓口や電話、問い合わせフォームで受けた要望等については、連絡先がわかる場合には速やかに回答し、富山市体育協会が管理している施設全体で情報の共有を行っており、再発防止や未然防止に努めるなど利用者のニーズ把握や苦情処理への取り組みを行っている。

(4) 関係団体等との連携

令和4年度は、富山駅南北一体的なまちづくりプラットフォームなどのイベント開催を支援した。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・安全点検表・診断シートを利用し、記載項目に沿って施設・設備・器具等の日常・定期点検を実施し、点検結果や修繕履歴等を管理することで、計画的な保全や危険個所の早い修繕対応を行い、事故や大規模修繕を未然に防いでいる。
- ・また、専門技術が必要な点検、法定検査等については、専門業者へ委託を行い報告に異常がある場合は市へ速やかに報告を行っている。
- ・簡易な修繕については、速やかに対応するため業者に依頼せずに指定管理者が行っている。公認スポーツ施設管理士等の資格取得や施設・設備管理に係わる研修への参加を積極的に進めており、職員の資質向上に努めるなど、効率的な施設管理を行っている。

(6) 個人情報保護の取組み

協会では個人情報等保護規程に基づき個人情報管理マニュアルを作成し、ルールを遵守している。また、年1回セルフモニタリングにより、個人情報が適切に扱われているか内部監査を実施するなど、個人情報保護の取組みを行っている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

危機管理マニュアルを作成し、スポーツ活動中の事故、施設内での事故、天災による被害について、緊急時対応や体制等をそれぞれ定めている。年に1回以上、AED講習会や事故・災害等の緊急時対応の訓練を行っている。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の
有無

過去3年間
の実績

無	月1回
無	随時
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

令和3年3月に開設された新しい施設で注目度も高いことから、イベントや自主事業の積極的な実施が望まれる。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		28	500	500	500
	補助金 (人件費)					
	利用料金					
	合計		0	28	500	500

歳出	人件費					
	管理費		28	500	500	500
	その他					
	合計		0	28	500	500

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		28	500	500	500
	補助金 (人件費)					
	利用料金					
	合計		0	28	500	500

歳出	人件費					
	管理費		28	500	500	500
	その他					
	合計		0	28	500	500

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①-②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

実績に基づいて精算しているため、収支に差はない。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料		0	0	428	500
	その他		0	0	0	0
	委託料		0	0	0	0
	精算等					
	合計		0	0	0	428

歳出	委託料		28	500	0	0
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費		0	66	0	0
	その他		0	5	0	0
	合計		0	28	571	0

収支	0	-28	-571	428	500
----	---	-----	------	-----	-----

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

R4年度から管理委託料は総合体育館への委託料に含まれているため、管理委託料が0円となっている。

R4年度より使用料を徴収していることから歳入が増となっている。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

なし

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳 入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳 出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和3年3月に開設された新しい施設で注目度も高いことから、自主事業の積極的な実施を期待する。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市大沢野健康福祉センター		
所管課	福祉保健部福祉政策課（令和3年度～令和4年度 大沢野行政サービスセンター地域福祉課）		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	市民の健康増進と福祉活動の機会と場所を提供し、もって市民の健康意識の高揚及び福祉向上に資するため、富山市大沢野健康福祉センターを設置する。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	307,934	131,369	204,060	243,003	277,140	(人)
開館日数	341	199	301	339	340	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	118,285	33,820	82,010	99,654	106,456	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症の発生を受け、国による緊急事態宣言による休館、行動制限、感染への不安による人の動きの鈍さが大きな要因となった。行動制限の緩和や感染者（力）の減少に伴い、来場者数は、徐々に回復傾向となっている。

4 収入の増加（減少）の理由

令和元年度に利用料金の改定による増収を図った。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、元年度に1,256名いた会員が令和4年度には1,005名まで251名減少した。また、ビジターについても大幅に減少したが、令和4年度において特別キャンペーンなどの実施により、徐々に回復傾向が見られる。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

感染対策（入場制限、3時間以内利用、換気対策、手指消毒、体温測定など）を実施しながら、次のサービスを実施した。

- ① 利用者のニーズに合わせた健康づくり教室やレッスンを開催。
- ② 特定高齢者を対象としに運動器の機能向上を図るため、市直営のパワリハ教室やその終了者を対象とした継続者専用教室を開催。
- ③ 歳時・季節ごとのイベント実施（替わり湯、夏休みイベントetc）
- ④ 夏休み期間の土・日曜日及びお盆の開館時間を1時間繰上げ営業（混雑の緩和）

(2) 利用促進に向けた取組み

- ① 毎週日曜日のプール利用で保護者同伴の小学生以下半額割引制度を導入
- ② プール利用のビジターを対象に、10回利用して1回無料にするスタンプカードの導入
- ③ ビジターのリピートのため7・8月のビジターに9月以降利用できる半額券の配布
- ④ LINEの開設、スマートフォン用のホームページを制作し、施設の情報の発信
- ⑤ TV取材による施設のPR
- ⑥ イベント情報や健康教室などの年間カレンダーを配布
- ⑦ 新規会員の増員を図るため、1Day体験会や2weekおためし体験を実施
- ⑧ 交通弱者のための無料巡回バスの運行
- ⑨ 無料団体送迎を実施
- ⑩ ロビーラウンジを市民展示コーナーや芸術文化の発表の場に開放
- ⑪ 保健福祉センターと連携事業「血管若返り教室」の企画（R5年度より実施）
- ⑫ 産後ママストレス解消のための「子育てママのリフレッシュ教室」の開催
- ⑬ 高齢者を対象としたフレイル予防のための「いきいき健康教室」開催
- ⑭ トレーニングスタジオ・プールにて、足腰元気体操など各種の参加費無料レッスンを毎日開催

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ① 投書箱の設置（利用者の意見・要望及び苦情を聞き、回答を公表しサービスに反映）
- ② 顧客満足度調査（窓口アンケート）の実施
- ③ 毎月定例会議の開催（部門毎に実施状況や課題の報告・改善策の検討・実施）
- ④ 定期的な人材育成のための職員教育・研修の実施（接遇研修、救急法等）
- ⑤ 口頭による苦情・要望は、その都度話し合い、解決を図る。また、難題については、③の場で検討・解決を図っている。

(4) 関係団体等との連携

- ① 老人クラブ、地区体育協会、母子保健推進員、地区社協の代表者から意見や要望を聴取している。
- ② 地域イベントに参加し、地域との交流を図っている。

(5) 施設・設備の維持管理

- ①利用者が安全で、安心してご利用いただけるよう常に最善の注意を払って、維持管理業務にあたっている。
- ②専門技術者による施設・設備の定期点検及び維持管理の実施に努めている。
- ③冬期間プール、バーデの保温シートによる重油使用量の抑制に努めている。
- ④源泉熱を利用した熱交換器導入による重油使用量の削減に努めている。
- ⑤徹底したデマンド管理及び全館の節電に努めている。
- ⑥井水使用による上水道使用量の抑制に努めている。
- ⑦車輛保険の削減（10台以上の一括フリート契約）している。
- ⑧LED球による省エネ対策にあたっている。
- ⑨長期修繕計画にもとづき、市と協議のうえ平成29年度から計画的に修繕の実施している。（熱源装置設備については、耐用年数が大幅に過ぎていることから、早急に必要な機器の入替も必要と考える。）
- ⑩施設及び設備の維持管理については、施設・設備に熟知したスタッフにより概ね順調に維持管理されているものとする。

(6) 個人情報保護の取組み

- ①富山市個人情報保護条例、関連法令及び富山市大沢野健康文化推進財団個人情報保護規程を順守し、管理業務仕様書に基づき取組みを行っている。
- ②業務に関する個人情報の範囲及び留意事項を指示するマニュアルを作成し、定例会等で周知徹底を図るとともに、日常業務の中で必要に応じた指導を行っている。
- ③個人情報の記載のある書類等については、複写、あるいは外部へ提供、若しくは持ち出しを禁止している。また、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信を禁止している。
- ④個人情報が記載されている書類等の廃棄は、専門処理業者に委託し確実に処分している。
- ⑤取得する個人情報は、登録に必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。また、担当職員以外の取扱いを禁止するとともに、定期的に管理部門によるチェックを行っている。
- ⑥取得する個人情報は、申請に必要な事項や減免要件を確認するために必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。
- ⑦個人情報の保護に対する基本方針及び個人情報の保護に関する法律に基づく事項をホームページで公表している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ①事故や災害時に備えて、財団職員は全員普通救命講習Ⅰを取得している。
- ②火災対応として大沢野消防署と連携し、避難訓練・誘導訓練・消火訓練等実施し、職員全員が緊急時に備えている。
- ③事故が発生した場合の迅速な被害者の救護、保護などの応急処置のため、状況に応じて関係機関に連絡を取り対処を行えるよう緊急時対応マニュアルを作成し、管理・連絡体制を構築している。その効果もあり、設立から約25年間大きな事故が起きていない。
- ④館内利用者にも視認しやすい位置にA E Dを設置し、緊急時にも対応可能な状態としている。
- ⑤温泉・浴槽・プール等の水質管理の徹底を図るため、レジオネラ菌の調査を定期的に行い、各種法律に基づく適正な安全衛生管理体制を整えている。
- ⑥プール排水口定期点検などを確実にを行い、事故の未然防止に努めている。
- ⑦プール監視体制を安全な管理体制にするために監視員を増員し常時2名を配置している。
- ⑧利用者の安心・安全の確保を図るためウィンディ利用規則を新たに制定し、不特定多数の利用者による犯罪の予防を行っている。
- ⑨業務時間中においては、従業員による館内巡回を随時行っている。富山南警察署とも連携し、特に脱衣室の窃盗や駐車場における車上荒らしへの対策など、施設の特性上発生しやすいトラブルについては、従業員に対して厳戒な防止意識を徹底している。また、業務時間外は、侵入者等がないよう警備会社に警備委託を行っている。
- ⑩新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、告知文章の掲示・館内放送・マスク着用の徹底・非接触体温測定器や消毒液の設置・ソーシャルディスタンス・換気等を行っている。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の有無	過去3年間の実績
有	毎月
有	年2回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ①冷温水発生機の故障により夏期に空調が2日間停止した。緊急修繕により2日後に復旧した。(R4.8.9~10)
- ②給湯配管に穴が開き修復するまで1日営業を休止した。(R4.10.6)
- ③ボイラーの故障により停止し、半日営業を休止した。(R5.1.21)

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ①令和4年度の政策調整会議にて施設の存続について維持するとの方針が決定しことから、耐用年数が大幅に経過した熱源機器について、中長期修繕計画に基づいた修繕対応を行っていく。
- ②富山市包括外部監査結果報告書の意見及び指摘を踏まえ、管理業務を適切に行うこと。
- ③利用料金制度を導入していることから、利用者の増加及び利用収入に繋がる販促活動を続けていくこと。
- ④経営改善計画に基づいた経営改善に取り組み、目標を達成すること。
- ⑤事業費においては、経費の30%を占める燃料費・光熱水費を経費削減対策により、一層の効率化・合理化を図り、経費の削減に努めること。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		67,197	64,429	70,232	72,026	72,797
	補助金 (人件費)		29,001	32,902	38,436	39,655	40,396
	利用料金		127,648	133,799	127,902	127,902	127,902
	合計		223,846	231,130	236,570	239,583	241,095

歳出	人件費		69,147	76,186	82,528	85,324	87,125
	管理費		154,699	154,944	154,042	154,259	153,970
	その他						
	合計		223,846	231,130	236,570	239,583	241,095

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		67,197	96,766	86,221	80,600	80,367
	補助金 (人件費)		28,605	32,169	38,436	40,327	41,391
	利用料金		129,432	47,390	97,062	112,068	113,000
	合計		225,234	176,325	221,719	232,995	234,758

歳出	人件費		60,451	68,627	76,648	79,031	84,465
	管理費		165,173	107,878	144,077	154,447	161,791
	その他						
	合計		225,624	176,505	220,725	233,478	246,256

収支	-390	-180	994	-483	-11,498
----	------	------	-----	------	---------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-390	-180	994	-483	-11,498
差 (①-②)	390	180	-994	483	11,498

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

<ul style="list-style-type: none"> ・休業補償の補填があり大きな増減はなかった。 ・令和5年度より、電気料金値上+7,344

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料		81	178	299	229
	その他					
	委託料 精算等					
	合計		81	178	299	229

歳出	委託料		67,197	96,766	86,221	80,600	80,367
	補助金 (人件費)		28,605	32,169	38,436	40,327	41,391
	修繕費		24,742	10,780	10,230	7,678	7,920
	その他		2,713	2,713	2,713	4,527	2,713
	合計		123,257	142,428	137,600	133,132	132,391

収支	-123,176	-142,250	-137,301	-132,903	-132,162
----	----------	----------	----------	----------	----------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止及び施設改修工事休館等があり、休業補償として委託料が増加した。
--

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

売店及び自動販売機の設置

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

健康づくり普及の実施

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳 入	自販機売 上手数料	1644	535	931	1243	1300
	その他					
	合計	1644	535	931	1243	1300

歳 出	電気料金	183	64	122	134	150
	行政財産 使用料	80	61	270	210	195
	その他					
	合計	263	125	392	344	345

収支	1381	410	539	899	955
----	------	-----	-----	-----	-----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

自主事業の自動販売機売上及び売店売上は事業収益に計上し、運営のための財源として繰り入れしているため自主事業としての計上はしていない。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	富山市大沢野老人福祉センター		
所管課	福祉保健部長寿福祉課（令和3年度～令和4年度 大沢野行政サービスセンター地域福祉課）		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年間		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 （条例の設置目的）	本市に老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第5項の規定に基づき、老人福祉センターを置く。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5（見込）	
利用者数	44,624	15,868	18,295	20,873	26,774	（人）
開館日数	335	272	295	333	334	（日）

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5（見込）	
	3,185	1,168	1,418	1,596	1,911	（千円）

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症の発生を受け、国による緊急事態宣言による休館、行動制限、感染への不安による人の動きの鈍さが大きな要因となった。行動制限の緩和や感染者（力）の減少に伴い、来場者数は、徐々に回復傾向となっている。

4 収入の増加（減少）の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数の減少による。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ① 替わり湯サービス (菖蒲湯、柚子風呂)
- ② 各種レクリエーション活動実施 (将棋、囲碁、卓球)
- ③ サークル活動の支援 (歌声サークル、陶芸教室等)

(2) 利用促進に向けた取組み

- ① 多くの方が利用できるように無料巡回バスを週4回運行している。
- ② 団体送迎を実施している。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

投書箱の設置により、利用者の意見・要望及び苦情等を聞き、すぐに回答を公表しサービスに反映している。

(4) 関係団体等との連携

老人クラブ、地区体育協会、母子保健推進員、地区社協の代表者から意見や要望を聴取している。

(5) 施設・設備の維持管理

- ① 利用者が安全で、安心してご利用いただけるよう常に最善の注意を払って、維持管理業務にあたっている。
- ② 専門技術者による施設・設備の定期点検及び維持管理の実施に努めている。
- ③ 源泉熱を利用した熱交換器導入による重油使用量の削減に努めている。
- ④ 徹底したデマンド管理及び全館の節電に努めている。
- ⑤ 井水使用による上水道使用量の抑制に努めている。
- ⑥ LED球による省エネ対策にあたっている。

(6) 個人情報保護の取組み

- ①富山市個人情報保護条例、関連法令及び富山市大沢野健康文化推進財団個人情報保護規程を順守し、管理業務仕様書に基づき取組みを行っている。
- ②業務に関する個人情報の範囲及び留意事項を指示するマニュアルを作成し、定例会等で周知徹底を図るとともに、日常業務の中で必要に応じた指導を行っている。
- ③個人情報の記載のある書類等については、複写、あるいは外部へ提供、若しくは持ち出しを禁止している。また、パソコンやファクシミリなどの通信回線による送信を禁止している。
- ④個人情報が記載されている書類等の廃棄は、専門処理業者に委託し確実に処分している。
- ⑤取得する個人情報は、登録に必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。また、担当職員以外の取扱いを禁止するとともに、定期的に管理部門によるチェックを行っている。
- ⑥取得する個人情報は、申請に必要な事項や減免要件を確認するために必要な事項のみとし、申請者以外からの取得を禁止している。
- ⑦個人情報の保護に対する基本方針及び個人情報の保護に関する法律に基づく事項をホームページで公表している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ①事故や災害時に備えて、財団職員は全員普通救命講習Ⅰを取得している。
- ②火災対応として大沢野消防署と連携し、避難訓練・誘導訓練・消火訓練等実施し、職員全員が緊急時に備えている。
- ③事故が発生した場合の迅速な被害者の救護、保護などの応急処置のため、状況に応じて関係機関に連絡を取り対処を行えるよう緊急時対応マニュアルを作成し、管理・連絡体制を構築している。その効果もあり、設立から約25年間大きな事故が起きていない。
- ④館内利用者にも視認しやすい位置にA E Dを設置し、緊急時にも対応可能な状態としている。
- ⑤温泉浴槽の水質管理の徹底を図るため、レジオネラ菌の調査を定期的に行い、各種法律に基づく適正な安全衛生管理体制を整えている。
- ⑥業務時間中においては、従業員による館内巡回を随時行っている。富山南警察署とも連携し、特に脱衣室の窃盗や駐車場における車上荒らしへの対策など、施設の特性上発生しやすいトラブルについては、従業員に対して厳戒な防止意識を徹底している。また、業務時間外は、侵入者等がないよう警備会社に警備委託を行っている。
- ⑦新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、告知文章の掲示・館内放送・マスク着用の徹底・非接触体温測定器や消毒液の設置・ソーシャルディスタンス・換気等を行った。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の 過去3年間
有無 の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	毎月
有	年2回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ①利用者からの苦情・質問・提言があった場合は、迅速に対応している。
- ②当該苦情等が匿名であった場合などは、利用者の見やすい位置に設けられた掲示板を活用して改善内容などを周知している。

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ①老人福祉センターの条例・施行規則等に基づいた適切な管理運用を行うこと。
- ②事業費においては、燃料費・光熱水費が経費削減対策により、減少傾向にあるが、一層の効率化・合理化を図り、経費の削減に努めること。
- ③経営改善計画に基づき経営改善に取り組んでいるが、各機器の耐用年数が経過していることから、中長期修繕計画に基づいた修繕対応を行うこと。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		52,482	51,820	54,790	54,862	54,762
補助金 (人件費)						
利用料金						
合計		52,482	51,820	54,790	54,862	54,762

歳出 人件費		11,026	9,707	9,893	9,847	9,865
管理費		41,456	42,113	44,897	45,015	44,897
その他						
合計		52,482	51,820	54,790	54,862	54,762

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 委託料		52,482	51,820	54,790	58,364	57,536
補助金 (人件費)						
利用料金						
合計		52,482	51,820	54,790	58,364	57,536

歳出 人件費		9,533	9,716	9,635	7,761	9,865
管理費		42,776	41,951	44,886	50,671	47,897
その他						
合計		52,309	51,667	54,521	58,432	57,762

収支	173	153	269	-68	-226
----	-----	-----	-----	-----	------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	173	153	269	-68	-226
差 (①-②)	-173	-153	-269	68	226

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

燃料・電気代等高騰により、令和4年度以降、計画時よりも委託料が増加。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	使用料		3,185	1,169	1,418	1,596
	その他		1,170	417	411	491
	委託料 精算等					
	合計		4,355	1,586	1,829	2,087

歳出	委託料		52,482	51,820	54,790	58,364
	補助金 (人件費)		0	0	0	0
	修繕費					
	その他					
	合計		52,482	51,820	54,790	58,364

収支	-48,127	-50,234	-52,961	-56,277	-54,156
----	---------	---------	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者減により、歳入が落ち込んでいる。
令和4年度以降、電気料等高騰に伴い、委託料が増加した。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

自動販売機の設置

実施の有無 →

あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)	
歳入	自販機売 上手数料	220	129	48	94	100
	その他					
	合計	220	129	48	94	100

歳出	電気料金	73	52	55	43	50
	行政財産 使用料	2	4	17	20	8
	その他					
	合計	75	56	72	63	58

収支	145	73	-24	31	42
----	-----	----	-----	----	----

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

新型コロナの影響により、減少していた利用者が少しずつ回復傾向にある。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	八尾ゆめの森交流施設		
所管課	農林事務所農業振興課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社八尾サービス		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	都市と農村の交流を推進することにより、特産物の販路拡大及び就業所得機会の創出を図り、もって地域農業の振興と地域の活性化に寄与すること		

2 利用者数の状況

【ゆうゆう館】

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用者数	120,937	63,515	76,097	92,656	122,000	(人)
開館日数	363	303	355	362	364	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用料金	207,442	91,818	112,734	167,138	217,461	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和元年度末から始まった新型コロナウイルスの影響により、休館や外出制限等が行われ、令和2年度及び令和3年度の利用者数が大幅に減少した。令和4年度は、政府が提唱する「GoToキャンペーン」等の影響により、少しずつ客足が戻り予約が増え始めたが、スタッフが新型コロナウイルスに感染したり、宴会自体が開催されないなど予約制限をかけざるを得なくなり指定管理時に掲げた数値に対して8割程度となった。

4 収入の増加（減少）の理由

上記理由のとおり、利用者数の増減に伴い、収入も増減した。

【中山間地域活性化施設】

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用者数	5,640	1,793	1,406	3,166	5,500	(人)
開館日数	311	269	276	313	311	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用料金	335	108	219	426	300	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和元年度末から始まった新型コロナウイルスの影響により、休館や外出制限等が行われ、令和2年度及び令和3年度の利用者数が大幅に減少した。令和4年度は、令和3年度と比較して休館が少なく、また利用者がコロナウイルス感染予防対策することに順応したことで、利用者数は回復を見せ始めたと推察している。

4 収入の増加（減少）の理由

上記理由のとおり、利用者数の増減に伴い、収入も増減した。

【体験農園】

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用者数	1,456	508	1,386	881	1,000	(人)
開館日数	141	130	186	171	180	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用料金	0	0	0	0	0	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和2年度及び令和4年度についてはよく利用される団体で新型コロナウイルスが蔓延したため、利用者数が減少している。

4 収入の増加（減少）の理由

無料施設のため収支実績なし

【子ども元気村】

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用者数	2,958	1,428	1,862	2,244	3,000	(人)
開館日数	78	61	65	80	79	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(目標値)	
利用料金	78	29	19	50	80	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和元年度末から始まった新型コロナウイルスの影響により、休館や外出制限等が行われ、令和2年度及び令和3年度の利用者数が大幅に減少した。令和4年度は、令和3年度と比較して休館が少なく、また利用者がコロナウイルス感染予防対策することに順応したことで、利用者数は回復を見せ始めたと推察している。

4 収入の増加（減少）の理由

上記理由のとおり、利用者数の増減に伴い、収入も増減した。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

外部講師を招いて接客スタッフ（受付・レストランホール）の研修を行った。
ホテル経験者をアドバイザーとして迎え、助言と指導をいただいてサービス向上に生かした。

(2) 利用促進に向けた取組み

コロナ過で宿泊が減った分はデユースプランを販売して客室稼働アップに努め、食事利用が減った分はオードブルやテイクアウト販売を実施した。また生ビール祭り、水曜日の食事付宿泊プラン販売、漫画コミック部屋の設置、婦中無料送迎バス等で利用増を図った。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

お客様からのご意見をスタッフ全員で共有し、またそのご意見をもとに改善した。（日帰り入浴時間の変更、レストランメニュー表の変更、婦中無料送迎バス、案内をわかりやすく表示など）

(4) 関係団体等との連携

越中八尾観光協会と連携し、互いの施設をPRして利用促進に努めた。
県内のそば打ち愛好者でつくる団体「やつおそば大楽（だいがく）」と連携し、そば打ち体験付き宴会プランやそば打ち体験付き個室ランチプランを行い、利用促進に努めた。

(5) 施設・設備の維持管理

温泉機器・厨房機器・空調機器等、主要な設備については各業者とメンテナンス契約を結び、劣化や不具合等で営業に支障をきたさないよう努めている。またあわせてスタッフによる日々の見回りの点検で異常がないかを確認している。

(6) 個人情報保護の取組み

フロントシステムを管理するパソコンは、他のパソコンとはLAN接続をさせず単独で使用して、顧客名簿等にアクセスさせないようにしている。またウィルス感染しないよう二重のウィルス対策を施している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

毎年二回の消防訓練。食中毒に備えた厨房環境の検査を月一回。レジオネラ菌対策として毎月業者による検査を実施（法令上は年一回）、また一日に二回、塩素濃度検査を行い、水質に異常がないかをチェック。防犯カメラの設置。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の有無 過去3年間の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	月1回×3年=36回
有	月1回×3年=36回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・子供交流広場の有効活用
- ・体験農園の有効活用

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位:千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	25,576	23,831	24,731	24,541	24,351
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	205,600	207,930	209,957	217,761	217,761
	合計	231,176	231,761	234,688	242,302	242,112

歳出	人件費	101,200	103,685	102,288	106,838	100,807
	管理費	129,977	128,077	132,400	135,464	141,305
	その他	0	0	0	0	0
	合計	231,176	231,761	234,688	242,302	242,112

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	25,576	43,907	41,960	27,720	24,351
	補助金 (人件費)	0	0	9,667	9,494	9,469
	利用料金	207,856	91,957	112,973	167,615	217,761
	合計	233,432	135,864	164,600	204,829	251,581

歳出	人件費	102,497	89,827	81,626	87,126	110,276
	管理費	137,560	79,576	97,674	117,617	141,305
	その他	0	0	0	0	0
	合計	240,057	169,403	179,300	204,743	251,581

収支	-6,625	-33,539	-14,700	86	0
----	--------	---------	---------	----	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	-6,625	-33,539	-14,700	86	0
差 (①-②)	6,625	33,539	14,700	-86	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

令和元年度については、上記表には記載がないが、前年度からの繰越金6,452千円を加えると計画と実績の収支の差はほぼないといってよい。令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大での休館や外出制限等により、利用者数が減少したため大幅な赤字となっており、市から急遽短期貸付（令和2年度・令和3年度ともに55,000千円）を行っている。令和4年度は少しずつ客足が戻り予約が増え始めたが、コロナ禍前の収支状況までには至っていない。なお、令和4年度わずかながら黒字に転じている要因は、管理費のうち、消耗品・原材料の購入を抑え備蓄分を使用し、広告・販売促進を控えた結果となっている。今後、集客数回復のためにあらたな事業展開を計画しており管理費支出が増加することが予想されるのでまだまだ予断を許さない状況となっている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 使用料		0	0	0	0	0
その他		43	55,047	55,092	45,089	45,093
委託料 精算等		0	0	0	0	0
合計		43	55,047	55,092	45,089	45,093

歳出 委託料		25,576	43,907	41,960	27,720	24,351
補助金 (人件費)		0	0	9,667	9,494	9,613
修繕費		0	0	0	0	0
その他		4,904	64,955	62,590	47,750	47,866
合計		30,480	108,862	114,217	84,964	81,830

収支	-30,480	-108,862	-114,217	-84,964	-81,830
----	---------	----------	----------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

特記事項なし

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

なし

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入					
	その他				
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	割山森林公園		
所管課	農林水産部農林事務所農地林務課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社ほそいり		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	豊かな自然と森林を休暇の有効利用空間として提供し、市民の生活改善、保健休養及び勤労意欲の増進に資するとともに、地域活性化の担い手である若者の定着と都市住民との交流による地域の発展と振興を図るため。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
利用者数	22,682	16,910	15,390	18,289	18,500	(人)
開館日数	362	326	359	361	362	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5(見込)	
	34,124	29,128	30,189	35,719	36,100	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

R2・3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、不要不急以外の外出に対し自粛や制限があったことから利用者が減少した。

4 収入の増加(減少)の理由

R2・3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により収入は減少したが、R4年度は、キャンプブームが追い風となりV字回復している。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

- ・人気の焚火に合わせ薪の販売などを開始した。
- ・ホームページを活用し、迅速な情報発信を行った。
- ・PayPayなどキャッシュレス決済を導入した。

(2) 利用促進に向けた取組み

- ・従来の宣伝方法（テレビ、新聞広告）だけに頼らず、幅広い年齢層にむけ、各種SNS、ホームページ、Googleインドアビュー等を活用した広報活動に力を入れた。
- ・初心者や手ぶらの来場者でも楽しめるメニューを追加した。（手ぶらでBBQ,道具無しでもすぐに出来る釣り体験など）
- ・インターネット宿泊予約サイトを拡大した。（じゃらん、楽天トラベル、一休など）

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

- ・紙媒体によるアンケートは廃止し、より生の意見が寄せられやすいSNSやメール等を用いて、利用者の要望や意見を確認していた。
 - ・オートキャンプ協会主催のキャンパー向けアンケートに協力し、全国のキャンパーのニーズ、苦情の把握をしていた。
- ※主な苦情
利用者の騒音（夜中まで騒いでいる等）
→22時の消灯時間に合わせて園内放送を行っていた。また、利用者へ個別注意行っていた。
- 害虫（蜂、アブ、蚊、カメムシ）の被害
→蜂トラップを自作し園内数か所に設置、また、害虫駆除薬剤の散布を行った。

(4) 関係団体等との連携

- ・オートキャンプ協会を通し、現在のキャンパーのニーズ、全国のキャンプ場の状況の把握をしていた。
- ・共通する課題（コロナ禍など）に対しては、県内主要キャンプ場と電話等で対応を協議していた。

(5) 施設・設備の維持管理

- ・老朽化が進んでいることから、計画的な修繕が必要となっている。
- ・草刈、清掃なども含め、外部発注は最低限とし、最少人数で効率化を図っていた。
- ・普段から見回り、点検を行い上記の対応をしていた。

(6) 個人情報保護の取組み

- ・予約などの際、最低限の個人情報（氏名、連絡先、使用人数）の取得としていた。
- ・個人情報を記録したPCは外部と切断し、ファイル共有などは行っていない。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

- ・緊急時対応マニュアルを整備した。（管理棟のスタッフの目につくところに掲示）
- ・緊急時連絡先を掲示している。
- ・年2回の自衛消防訓練の実施した。（消防署に届出あり）
- ・土田池外周に救命ロープ、浮き輪の設置している。
- ・宿泊者がいる場合は、宿直者を配置していた。

(8) 所管課の管理運営確認状況

実施の 過去3年間
有無 の実績

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	月1回×3年=36回
有	必要に応じ実施
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・特になし

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

R5年度末を目途としているリニューアルオープンにより、今までなかった施設管理が増えることから、利用者の安全で快適な滞在を確保するため、管理運営マニュアルの早急な整備、随時のブラッシュアップが必要である。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	0	0	0	0	0
	補助金 (人件費)	0	0	0	0	0
	利用料金	29,691	30,136	32,086	33,270	36,365
	合計	29,691	30,136	32,086	33,270	36,365

歳出	人件費	17,493	17,668	18,726	19,212	19,636
	管理費	8,403	8,635	9,545	10,049	10,059
	その他	3,795	3,833	3,815	4,009	4,075
	合計	29,691	30,136	32,086	33,270	33,770

収支	0	0	0	0	2,595
----	---	---	---	---	-------

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	0	6,271	2,542	0	385
	補助金 (人件費)	0	5,537	1,218	0	0
	利用料金	34,124	29,128	30,189	35,719	36,100
	合計	34,124	40,936	33,949	35,719	36,485

歳出	人件費	14,289	19,961	14,905	14,564	14,848
	管理費	9,853	9,047	9,899	11,311	12,201
	その他	3,973	2,568	2,502	3,554	3,650
	合計	28,115	31,576	27,306	29,429	30,699

収支	6,009	9,360	6,643	6,290	5,786
----	-------	-------	-------	-------	-------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	2,595
②実績の収支	6,009	9,360	6,643	6,290	5,786
差 (①－②)	-6,009	-9,360	-6,643	-6,290	-3,191

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

R2・3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により収入は減少したが、管理業務委託料（休業支援）の歳入があったため、収支は、ほぼ横ばいでプラスとなっている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 使用料		12	12	12	3	3
その他		0	0	9,280	21,169	187,280
委託料 精算等		0	0	0	0	0
合計		12	12	9,292	21,172	187,283

歳出 委託料		350	18,249	20,527	44,352	22,544
補助金 (人件費)		0	0	0	0	0
修繕費		435	1,332	1,140	948	400
その他		574	574	574	558	482,558
合計		1,359	20,155	22,241	45,858	505,502

収支	-1,359	-20,155	-22,241	-45,858	-505,502
----	--------	---------	---------	---------	----------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

令和5年度末を目標としているリニューアルオープンに向けて、令和2年度から委託料や修繕費、その他（工事請負費）の歳出、令和3年度からは交付金の歳入が大幅に増となっている。なお、令和5年度の歳入の交付金は予定。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

天湖森エリアトーナメント
管理釣り場でのルアーフィッシングによる虹鱒の数釣り大会

実施の有無 → なし

実施しなかった場合、その理由

R2・3年度は、新型コロナウイルスの感染が広がったため開催を見送ったが、R4年度は形を変えて釣り大会を実施した。

事業②

事業内容

ハイシーズン料金、冬季料金の導入
施設利用料金をハイシーズンは約5%高く、冬季は約10%安くする。

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

・特になし

事業②

事業内容

・特になし

(3) 自主事業の収支状況

(千円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入					
ログハウス	8,660	6,682	7,437	8,685	8,690
コテージ	7,673	7,255	8,673	9,176	9,250
その他					
合計	16,333	13,937	16,110	17,861	17,940

歳出					
その他					
合計	0	0	0	0	0

収支	16,333	13,937	16,110	17,861	17,940
----	--------	--------	--------	--------	--------

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

ハイシーズン料金の設定は特に稼働率が下がる事もなく集客でき、増収につながった。
冬季料金に関しても雪中キャンプなどが増加し、わずかながら増収となった。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	岩稲ふれあいセンター		
所管課	観光政策課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	非公募		
指定管理者名	株式会社ほそいり		
料金区分	利用料金制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	住民の生活改善、保健休養及び勤労意欲の増進に資するとともに、地域活性化の担い手である若者の定着と都市市民との交流促進を図ることを目的として、富山市岩稲ふれあいセンターを設置する。		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数	116,146	79,172	76,984	91,107	109,000	(人)
開館日数	362	316	333	363	363	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
	210,633	117,115	114,733	165,485	198,674	(千円)

3 利用者数の増加（減少）の理由

令和2・3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による外出規制、休館措置などにより減少した。令和4年度は全国旅行支援等により増加傾向にあった。

4 収入の増加（減少）の理由

令和2・3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止による外出規制の為、宿泊や宴会予約がほぼなくなった。令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による外出規制もなくなり、全国旅行支援等もあり、売り上げが回復しつつある。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

平成24年度から経営アドバイザーによる接客向上指導を令和4年3月まで実施した。お客様の立場に立った対応を心がけ、一人一人が楽今日館の代表の意識を持ち、サービス向上に努めている。

(2) 利用促進に向けた取組み

大沢野・細入地域の巡回バス運行に加え新たに福沢・大山・大庄地域へ巡回を追加し、交通手段を持たない高齢者の利便性を高めるよう取り組んでいる。

鮎釣りシーズンに釣り客の紹介依頼・飛騨地方へのチラシ配布などで、宿泊及び日帰り客の利用増加に努めている。

テレビや新聞のメディアを活用し、新規顧客獲得に努めた。

コロナ禍において、少人数（家族単位）での宴会プランを新設し、利用者のニーズに応えている。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

宿泊利用者に対し、満足度や感想、要望などについてアンケート調査を実施している。

宿泊者からの要望により、

- ・ 幼児用朝食メニューを追加した。
- ・ 各社スマートフォンに対応した充電ケーブルを用意した。

(4) 関係団体等との連携

富山市内の温泉施設など5か所と連携し、スタンプラリー事業を実施し、利用促進に努めている。

(5) 施設・設備の維持管理

開館より27年経過し、施設の老朽化が顕著となっていることから、機器の運転作動状況に注意している。

温泉の源泉については、温泉運搬方式に切り替わり、流量等点検を行い安定供給に努めている。

(6) 個人情報保護の取組み

業務で取り扱う個人情報については関連法令を遵守すると共に職員には個人情報の範囲やその取扱いについて研修を行い、徹底を図っている。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

・ 宿泊利用がある際は、夜警の常時配置、緊急の連絡体制を確立し、消防法に基づき年2回の消防訓練の実施している。

・ 飲料水・温泉の水質検査においては法定検査のほか、毎日開館前に自主検査を実施しレジオネラ属菌の予防対策を含め安全管理に努めている。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の 過去3年間の
有無 の実績

有	月1回×3年=36回
有	年2回×3年=6回
無	無
無	無

【その他トラブルの具体的内容と対応】

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

今後の課題として、温泉施設内の各設備の老朽化対策が挙げられる。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		6,192	4,205	0	0	0
	補助金 (人件費)		1,010	1,010	1,000	0	0
	利用料金		222,915	226,736	200,323	203,019	204,377
	合計		230,117	231,951	201,323	203,019	204,377

歳出	人件費		82,540	83,762	82,806	83,856	84,474
	管理費		84,591	85,014	73,777	73,828	74,313
	その他		62,986	63,175	44,740	45,335	45,590
	合計		230,117	231,951	201,323	203,019	204,377

収支		0	0	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

②実績

		制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料		7,408	28,395	18,432	4,900	2,401
	補助金 (人件費)		1,010	1,010	1,000	0	0
	利用料金		210,633	117,115	114,733	165,485	198,674
	合計		219,051	146,520	134,165	170,385	201,075

歳出	人件費		66,321	60,551	61,775	66,479	69,047
	管理費		90,024	72,168	77,992	87,283	92,844
	その他		49,054	24,376	25,623	37,978	47,211
	合計		205,399	157,095	165,390	191,740	209,102

収支		13,652	-10,575	-31,225	-21,355	-8,027
----	--	--------	---------	---------	---------	--------

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	13,652	-10,575	-31,225	-21,355	-8,027
差 (①-②)	-13,652	10,575	31,225	21,355	8,027

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

事業計画と実績の収支の差が生じているが、新型コロナウイルス感染拡大防止による外出規制もなくなり、また、全国旅行支援等もあったことから、収支の差は年々小さくなっている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 使用料		62	55	55	58	58
その他						
委託料 精算等						
合計		62	55	55	58	58

歳出 委託料		11,805	32,690	35,214	5,671	12,042
補助金 (人件費)		1,010	1,010	1,000	0	0
修繕費						
その他				8,008		3,000
合計		12,815	33,700	44,222	5,671	15,042

収支	-12,753	-33,645	-44,167	-5,613	-14,984
----	---------	---------	---------	--------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

令和3年度から令和5年度までは指定管理委託料0円で管理運営していたが、新型コロナウイルス拡大に伴う臨時休館に対する減収補てんと、燃料費高騰の影響による電気代の増額補正により、委託料を追加した。また、施設の老朽化に伴う各設備の修繕による委託料が増えている。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

定期巡回バスサービスの増便(1コース増)

※増やした1コース分の歳入歳出については、従来のコースに係る分と切り分けられないため、(3) 自主事業の収支状況には記載していない。

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

アウトドア体験・宿泊

実施の有無 → なし

実施しなかった場合、その理由

新型コロナウイルス感染拡大防止により外出規制、団体行動の自粛により、実施に至らなかった。現在も、キャンプ場の利用者においては、温泉入浴のみ利用されている。楽今日館の利用年齢層（高年齢）を考えると、実現は難しいと思われる。

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

事業②

事業内容

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入					
	合計	0	0	0	0

歳出					
	その他				
	合計	0	0	0	0

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

定期巡回バスサービスの増便が実施されていることに対して、来年度も続けてほしいと考える。また、コロナ禍で入浴料が一時減少したものの、収束に伴い、増えてきているため、来年度も期待できる。

令和5年度 指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 基礎情報

施設名	城址公園／城址公園駐車場		
所管課	公園緑地課／管財課		
指定管理始期／終期	令和3年4月1日	～	令和6年3月31日
指定管理期間	3年		
公募／非公募	公募		
指定管理者名	富山城址公園パークマネジメント共同企業体		
料金区分	使用料制		
施設の設置目的 (条例の設置目的)	<p>(公園) 主として市民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする。</p> <p>(駐車場) 都市における自動車の駐車のための施設を整備し、道路交通の円滑化を図り、公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与することを目的とする。</p>		

2 利用者数の状況

利用者数及び開館日数

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
利用者数			39,099	543,807	557,347	(人)
開館日数			365	365	366	(日)

料金収入

	R1	R2	R3	R4	R5 (見込)	
			25,241	31,581	33,454	(千円)

3 利用者数の増加(減少)の理由

新型コロナウイルスのワクチン接種が普及したことによる社会経済活動の活性化や城址公園や中心市街地での集客イベントの開催等による需要の回復が見られたため。

4 収入の増加(減少)の理由

新型コロナウイルスのワクチン接種が普及したことによる社会経済活動の活性化や城址公園や中心市街地での集客イベントの開催等による需要の回復が見られたため。

5 評価項目

(1) サービス向上に向けた取組み

公園内に指定管理者が自主的にパークセンターを設置し、管理人を常駐させることで、公園利用者からの問い合わせや観光案内等に対応し、利便性向上に努めた。

また、駐車場内における車両の誘導、停車等の補助や混雑時には出口精算機前に立ち、精算の補助を行うなどスムーズで安全な車両の移動に務めた。

(2) 利用促進に向けた取組み

HPを作成し、公園内でのイベント情報を発信した。

近隣施設（ANAクラウンプラザ、市民プラザなど）と定期的に戦略会議を開き、連携強化を図った。

定期券契約について、有効期限を従前の2箇月だけでなく4、6、12箇月と区分を増やし、また支払方法もコンビニ支払いに加え、指定管理者口座への銀行振込も対応可能とし、利用者の利便性向上を図った。

(3) 利用者のニーズ把握や苦情処理への取組み

イベントにあわせて、公園利用者アンケートを実施し、ニーズ把握を行ったことは評価するが、その結果を業務に生かしているとはいえない。

苦情や意見については報告書を作成し、指定管理者内部での情報共有を図った。また、外部講師を招いて研修を行い、接遇、対応オペレーションの確認及び意見交換等を行った。

(4) 関係団体等との連携

関係施設（郷土博物館、観光案内所など）との情報共有・連携が適切に行われず、関係施設から苦情が届いたこともあったが、連絡調整会議を定期的で開催することにより改善が図られた。

（株）富山市民プラザと協定を結び、富山大和等での買い物客に対し、駐車料金が2時間分無料となる駐車場として連携した。

(5) 施設・設備の維持管理

公園利用者への注意喚起の張り紙設置や、傷んだゴミ箱の更新を図るなど適切な管理を行ううえで必要な対策を行った。

毎日4回の巡視を行い、日常的な目視点検及び清掃を実施した。内壁や天井のコンクリート剥離や照明設備等の小規模な修繕については、速やかに補修を行った。

(6) 個人情報保護の取組み

指定管理者独自の個人情報保護規定を整備し、毎年1回のスタッフ研修及び日常的なOJTを実施した。

行為許可申請書などの書類は管理人が常駐する駐車場管理事務所にて、市民の目につかない場所で適切に保管している。

(7) 危機管理・安全管理等の取組み

事故や自然災害時に備え緊急事態対応マニュアルを作成し、役割分担、初動体制、連絡体制等を確立し、全スタッフが対応できるよう研修を行った。

(8) 所管課の管理運営確認状況

- ア 管理業務報告書等の受理
- イ 市担当職員による現地確認
- ウ 個人情報に関するトラブルの有無
- エ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

実施の
有無

過去3年間
の実績

有	有
有	有
無	無
有	有

【その他トラブルの具体的内容と対応】

- ・ G7中に不法侵入した車両の運転手が銃刀法違反にて逮捕された。
- ・ 施設の老朽化等から生じる突発的なトラブル（池ポンプの故障や暗渠詰まり、池の覆水等）に対して、迅速な対応ができなかった。
- ・ 利用者の過失による車両の破損（自損事故）（2件）
- ・ 利用者の過失による施設の破損（壁、ゲートバー）（5件）

(9) 今後の課題及び次回選定時に反映させるべき改善点等

- ・ にぎわい創出の成果がわかるよう指標を明確化する。
- ・ 安定して継続的な指定管理業務を行うための収支計画。
- ・ 城址公園と城址公園駐車場を一体的に管理することが活かされた管理・運営体制の構築に向けた取り組み。

6 指定管理業務に係る収支の推移 (単位：千円)

(1) 指定管理者の収支

①事業計画 (指定申請書等提出) 時点

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	-	-	62,037	62,037	62,037
	補助金 (人件費)	-	-			
	その他	-	-	520	546	574
	合計	0	0	62,557	62,583	62,611

歳出	人件費	-	-	20,460	20,460	20,460
	管理費	-	-	36,874	36,874	36,874
	その他	-	-	5,223	5,249	5,277
	合計	0	0	62,557	62,583	62,611

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

②実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	委託料	-	-	62,025	63,827	66,895
	補助金 (人件費)	-	-			
	その他	-	-	2,583	5,069	5,069
	合計	0	0	64,608	68,896	71,964

歳出	人件費	-	-	20,145	18,848	20,000
	管理費	-	-	43,432	45,266	47,182
	その他	-	-	1,031	4,782	4,782
	合計	0	0	64,608	68,896	71,964

収支	0	0	0	0	0
----	---	---	---	---	---

③事業計画（指定申請書等提出）時点と実績の収支の差

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
①事業計画の収支	0	0	0	0	0
②実績の収支	0	0	0	0	0
差 (①-②)	0	0	0	0	0

④事業計画と実績の収支の差についての見解、特記事項等

計画に比べ消耗品や事務用品等の経費が多かったことや、電気料金の高騰が実績に影響を及ぼしている。

(2) 富山市の収支

①実績

	制度導入 直前年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入 使用料	25,396			25,241	31,581	33,545
その他	330			684	830	830
委託料 精算等						
合計	25,726	0	0	25,925	32,411	34,375

歳出 委託料	57,108	-	-	62,025	63,827	66,895
補助金 (人件費)	0	-	-	0	0	0
修繕費	3,810					
その他	9,143					
合計	70,061	0	0	62,025	63,827	66,895

収支	0	0	-62,025	-63,827	-66,895
----	---	---	---------	---------	---------

②市の歳出入の増減についての見解、特記事項等

新型コロナウイルスのワクチン接種が普及したことによる社会経済活動の活性化や公園や中心市街地での集客イベントの開催等による駐車場需要の回復が見られ、歳入は増加傾向が見られる。一方、歳出は、原油高騰等の影響による光熱費の増加により、指定管理期間当初の計画より増額となった。

7 自主事業の実施状況

(1) 指定管理者指定申請書提出時における状況

「様式第5号 自主事業に関する提案書」への記載状況 →

あり

「あり」の場合、記載内容及び実際の実施状況

事業①

事業内容

【TOYAMA JYOSHI SPORTS DAY】

スポーツをととした公園のにぎわい創出。地域とスポーツクラブの交流をととした出会いのきっかけの場の創出

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業②

事業内容

【(仮称) 城址公園の日】

「城址公園ではいつ来ても何かやっている」を目指した定期イベント
自由研究など

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業③

事業内容

【(仮称) 城址公園の日】

「城址公園ではいつ来ても何かやっている」を目指した定期イベント
自由研究、イルミネーションなど

実施の有無 → あり

実施しなかった場合、その理由

事業④

事業内容

【ビアガーデン&バーベキュー (夏季週末)】

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

コロナ感染拡大防止のため

事業⑤

事業内容

【移動販売車誘致事業】
イベント開催にあわせてキッチンカーの誘致

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

事業⑥

事業内容

コインパーキングの設置、運営

実施の有無 →

実施しなかった場合、その理由

(2) 指定期間開始後に申請のあった自主事業

※上記(1)で記載した事業は除く。

事業①

事業内容

【パークセンター(公園管理事務所)の設置及びカフェカーの運営】

事業②

事業内容

【城址公園フォトコンテスト】

城址公園を題材とした写真コンテスト

事業③

事業内容

【まちなかミュージック&フードフェスティバル#おとめし2022】飲食ブースの出店、アーティストによるライブパフォーマンス、バレルサウナ体験、自動車展示などのイベント

事業④

事業内容

飲料自動販売機の設置

事業⑤

事業内容

【城址公園夏まつり2022】

キッチンカーによる飲食提供と音楽ライブ

事業⑥

事業内容

シンボルツリーイルミネーションの設置

事業⑦

事業内容

【城址公園で婚活!宝探し】

公園内を散策しながらの婚活イベント

事業⑧

事業内容

【JOSHI SAKURA WALK 2023】花見期間にあわせて露天商やキッチンカーの誘致など

事業⑨

事業内容

【MACHI MEGURI】
商工会議所などと構成した実行委員会を構成し、街中施設を活用したにぎわいイベント。ステージイベントやキャンプなど。

事業⑩

事業内容

利用者の利便性向上を図るため自動販売機を設置した。

(3) 自主事業の収支状況

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 (見込)
歳入	事業収入		1081	4558	4550
	その他				
	合計	0	0	1081	4558
歳出	事業費支出		1064	3592	3584
	その他				
	合計	0	0	1064	3592
収支	0	0	17	966	966

(4) 自主事業の実施状況についての見解、特記事項等

毎年、売上げに係る収入があることは、利用者の利便性向上に一定の役割を果たしていると思われる。

一方で、自主事業として報告してきたものの中には、管理業務としてのにぎわい創出事業として整理できるものもあるのではないかとと思われる。管理業務と自主事業の線引きがあいまいに思われる。